# ２０２６年度
# （令和８年度）
# 定　時　総　会

# 議　案　書

と　き　　令和８年５月２９日（金）
　　１２時００分　受付開始
　　１３時００分　開会
ところ　　摂津市民文化ホール

公益社団法人摂津市シルバー人材センター

**公益社団法人　摂津市シルバー人材センター**

**2026（令和8）年度**

# 定 時 総 会 次 第

## 【　第1部　】

１、開会あいさつ

２、来賓祝辞

３、議長選出

４、資格審査報告

５、議事録署名人選出

６、議事

議案第　１号　　2025（令和7）年度事業報告について

議案第　２号　　2025（令和7）年度決算報告について

① 決算報告について

② 監査報告について

議案第　３号　　定款の一部変更について

議案第　４号　　役員の選任について

報告第　１号　　2026（令和8）年度事業計画について

報告第　２号　　2026（令和8）年度収支予算について

７、閉会あいさつ

## 【　第2部　】

１、お楽しみ抽選会

※次の方は、抽選会の対象となります。
・開催当日、受付にて抽選券を提出された方。
・センターの業務により欠席された方で、かつ有効な委任状を提出された方。
詳細は、事務局だよりをご覧ください。

議案第１号　２０２５（令和７）年度事業報告について

# ２０２５（令和７）年度　事業報告

シルバー人材センターとセンター会員は、就業を通じた社会参加、会員活動による仲間づくりや健康増進、そして会員自身だけでなく社会全体が豊かになることを目的として活動をしてまいりました。

令和７年度の主な取り組みは、次のとおりです。

入会説明会の開催回数を増やし、センターのホームページや市役所市民課のモニターにも開催日時を告知するなど、新入会員の増加に取り組み、前年度より 47 名増の 137 名が入会しました。前年度末より 10 名増加して年度末会員数は 913 名となりました。

就業会員は、適切な人選と配置を行い、発注者の満足度維持と就業先の確保に努めました。未就業会員の現況確認と単発業務の紹介により、就業率は前年度より 3.1 ポイント増の 86.9％となりました。

センターと同好会とで、「文化祭」を開催し、その活動を会員及び市民に PR をしました。また、「カラオケ会」は昨年度に引き続きスケールアップして開催するなど、新たな取組みを実施して、啓発活動を積極的に展開しました。

一方で、会員の傷害事故が 10 件発生し、昨年度の 4 件から 6 件の増加となりました。事故防止には、自分は大丈夫という思い込みではなく、普段からの注意を払う行動を改めてお願いするところであります。

安全・適正就業については、担当部会による安全パトロールを実施いたしましたが、今後、会員が安心して就業できる環境づくりへの対応については、シルバーとして検討を進めてまいります。就業先への途上事故防止では、令和８年４月からの交通規則改正や取り締まり強化に向けて、ブロック別総会で交通安全教室が多く開催されました。

適正就業では、長期就業解消に向けた取組みについて熟議を重ね、規準改正や運用見直しを行いました。

最後に、令和７年度の実績につきましては、最低賃金の改定幅が大きかったことから受託事業、派遣事業を合わせた契約金額は前年度比 1,074 万円増となりました。

インボイス制度により消費税負担が重くのしかかってきましたが、摂津市の理解のもとで包括契約に移行できたことによって負担軽減が図られました。民間事業所とは、新年度も引き続き協議してまいります。

活動内容の詳細について、以下のとおり報告いたします。

## 第１　会員の拡大

会員の拡大・入会促進に次のとおり取り組みました。

①　会員拡大

・入会説明会の開催については、令和６年度 12 回から 14 回に増やしました。令和７年度の入会者は 137 名（47 名増）となりました。
開催日時はセンターホームページのほか、高齢介護課を通じて市役所１階の市民課窓口モニターにも掲出し、周知しました。
また、説明会では、研修推進委員が自身の体験談を踏まえた就業中の接遇の研修を実施しました。

・新入会員を紹介した会員には２ポイントを付与、さらに入会後に就業した場合には追加で３ポイントを進呈する「会員紹介キャンペーン（クチコミ)」を継続しました。

・会員クチコミやイベント開催を通じて、女性会員の入会促進に取り組みました。
女性会員は 375 名（６名増）となり、全体に占める女性会員の割合は、０．２ポイント上昇して４１．１％となりました。

・市のイベント開催時には、入会案内等のシルバー人材センターのチラシを配布させていただきました。

## 第２　就業機会の拡大

契約中の業務を維持するには、会員が親切、ていねい、かつ真面目に就業することが不可欠であります。

また、新規受注や欠員補充、増員可能な就業先等の就業情報を定期的にセンターホームページや公式ＬＩＮＥで提供し、未就業会員には、現況確認やスポットの業務紹介に取り組みました。

①　就業機会の確保

・センターでは、業務を紹介する会員の経歴や人物評価を踏まえて適切な人選並びに配置を行って、発注者の満足度維持に努めました。

・会員の現況や就業への希望条件を事務局で相談受付けし、事務局内で共有したうえで、就業先の紹介に努めました。

・人材を求める事業所からの依頼に基づいて業務に対応できる会員を人選して、紹介しました。業務内容によって労働者派遣契約または請負契約により、適正に契約を締結しました。また、役員による事業所訪問・あいさつ回りを行って、人材採用担当者との面談では新規、追加を問わずセンターへ業務を依頼いただけるようお願いしました。

② 未就業会員の対応等

・未就業会員の現況確認は２回実施しました。

４月（会員更新時）と１０月に未就業会員から現況を聞き取り、センターからの紹介により継続業務に従事できない会員には、ポスティングや自転車整理等の単発業務を紹介しました。

## 第３ 普及啓発活動の推進

シルバー人材センターの認知度を高め、事業の意義を広く市民や関係機関・団体、企業に知っていただき、会員拡大、就業機会の確保・拡大に繋げるため、普及啓発活動に取り組みました。

また、シルバー人材センターの活動をＰＲするとともに、入会へのきっかけに次のイベントを開催しました。

① 文化祭、カラオケ会の開催

・シルバー人材センターの活動並びに同好会活動の周知と活性化を目的として「文化祭」を開催しました。市民５名も参加しました。

・「歌って笑ってカラオケ会」は、新入会員の増加、会員と市民の交流を目的に開催しました。会員８１名、市民５９名が参加し、会員３０名、市民１０名がステージで歌を発表しました。

② 北部ブロックシルバー人材センターフェスティバルの開催

・北摂の各センターと大シ協で実行委員会を組織して、箕面市かやの広場にてシルバー人材センターフェスティバルを開催しました。約２，０００名の来場者に、センター事業の周知を行いました。

## 第４ 安全就業・適正就業の推進

会員は、常日頃から自らの健康維持・増進に努める。特に、就業中の事故が続くと発注者から敬遠され、センターへの業務の依頼が減少する恐れもある。そのような事態に陥らないよう、会員とセンターは協力して会員の健康と安全の確保を第一に取り組みました。

① 安全就業の推進

・事故が今年度は 10 件発生し、転倒による事故が７件で、就業中５件、途上が２件と大半を占めております。

事務局では、事務局だより、公式ＬＩＮＥを通じて事故発生状況の周知とその予防を呼びかけました。

・会員が普段から健康管理・維持に努めているかどうか、就業に際しては必要な条件であり、新入会時または会員更新時に、健康診断またはかかりつけ医の受診状況を確認しました。（継続）

７年度に更新した会員では、１年以内に健康診断等を受けていたのは８５．５％で、１年以上受診していない会員には、毎年１回以上受診するよう強く勧めました。

・熱中症対策として除草や交通専従員等に従事する会員が空調服を購入した際の費用の一部助成については、就業会員からの要望を受けて回数制限を無くし、前回の購入から２年経過すれば再申請できるように改めました。

・安全・適正就業部会による安全パトロール（現場巡回）を全７回、延１５名で実施しました。実施先の会員には、安全就業を徹底すること、熱中症対策を含む健康管理に取り組むことを呼びかけ、就業における困り事やセンターへの要望等を聞き取りました。就業先の施設への要望については、センターから発注者へ改善を要請しました。

・大シ協の安全適正就業担当者による安全パトロールを実施しました。

交通専従員業務、民間事業所の屋内軽作業（社員食堂での洗浄作業等）で、就業内容の確認と会員への事故防止の注意喚起を行いました。

② 適正就業の推進

・安全・適正就業部会では、長期就業解消に向けた検討を行い、次のとおり取り組みました。

・継続就業期間「３年」に短縮していたのを「５年」にすることを、理事会に報告し、規準が改正されました。

・また、５年超の長期就業会員が複数人いる場合のフォローは、複数年で段階的に総合的な対応を進めることとしました。なお、受付員や交通専従員、除草等においては、就業時間が短い、配分金が低い等の条件に該当する業務として、就業期間適用から除外することに戻しました。

・会員の就業（契約）等にかかる審査会は、単発業務を除く就業中の全会員を対象として実施しました。

就業面では、契約に沿って就業しているか？協調性があってトラブルを生じさせていないか？健康面での問題はないか？発注者から評価を得ているか？等を、貢献面では、役員や委員としてセンターに協力しているか？センターの行事等に積極的に参加しているか？を評価しました。

その結果は、「良好」「保留」「不合格」に分け、それぞれ書面でお知らせしました。貢献面での課題が確認された会員３１名は、研修会に参加して会員としての

心得等を再確認して、新年度も引き続き就業できることとしました。

## 第５　組織体制の活性化

センター会員の重要な役割の一つは就業することにあり、もう一つは定時総会に出席することにあり、規定に沿ってセンターを運営しました。また、センターでの活動を通して社会参加し、健康の維持と自己肯定感の充実等を得ようとする会員の支援を行う等、センター事業を推進しました。

①　専門部会の活性化

・各専門部会は、今年度の活動に取り組み、次年度の事業計画をまとめ、計画的に進める体制としました。
・事業部会は、「文化祭」として、会員とセンターに関心のある市民が、センター事業や同好会活動を紹介する会員とのふれあいのひとときを楽しみました。また、女性部会は、前年度に続き、「カラオケ会」をスケールアップして開催し、多くの市民の参加がありました。

②　職域班、地域班の活性化

・職域班（８班）は、役員会を開催して共通する課題を持ち寄ってその解決を図った。職域班は互選により選出された役員を中心に運営して、班員のスキルアップに寄与しました。センターは職域班への指導助言を通して、班の円滑な運営を支援しました。
・地域班８班（ブロック）は、担当理事と地区長、副地区長とが協力してブロック別総会を開催しました。ブロック別総会を開催することによって、情報交換と近隣の会員同士のつながりの醸成を図りました。ブロック別総会では、交通安全教室、防災入門、健康講和等を企画し、会員の安全と健康に寄与しました。また出席者の互選により地区長を選任し、地区長の指名により副地区長を選出して、２７地区に計５４名を配置しました。

②　人権研修

・会員が就業上で問題行為が生じる要因の一つに相手への配慮や思いやりの欠如があります。接遇マニュアルの遵守を通して、適切な言動によるトラブル防止を呼びかけました。
・摂津市が開催する平和を考える市民のつどい、人権を考える市民のつどい、ヒューマンセミナーには延６７名が参加しました。講演を通して、新たな気づきと今後のトラブル防止に役立てられるよう努めてまいります。

# 会　員　状　況　（令和7年度）

## ○会員数増減

（名）

| | 正会員 | | | 特別会員 | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | |
| 前年度末 | 534 | 369 | 903 | 0 | 0 | 0 | 903 |
| 入会者数 | 74 | 63 | 137 | 0 | 0 | 0 | 137 |
| 退会者数 | 70 | 57 | 127 | 0 | 0 | 0 | 127 |
| 差引増減 | 4 | 6 | 10 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 本年度末 | 538 | 375 | 913 | 0 | 0 | 0 | 913 |

## ○月別入退会者数

（名）

| | 入会 | | | 退会 | | | 月末 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 4月 | 14 | 6 | 20 | 49 | 27 | 76 | 499 | 348 | 847 |
| 5月 | 4 | 3 | 7 | 9 | 16 | 25 | 494 | 335 | 829 |
| 6月 | 5 | 7 | 12 | 0 | 0 | 0 | 499 | 342 | 841 |
| 7月 | 3 | 3 | 6 | 1 | 0 | 1 | 501 | 345 | 846 |
| 8月 | 3 | 2 | 5 | 0 | 0 | 0 | 504 | 347 | 851 |
| 9月 | 5 | 4 | 9 | 0 | 0 | 0 | 509 | 351 | 860 |
| 10月 | 4 | 5 | 9 | 0 | 0 | 0 | 513 | 356 | 869 |
| 11月 | 6 | 8 | 14 | 0 | 0 | 0 | 519 | 364 | 883 |
| 12月 | 6 | 4 | 10 | 2 | 2 | 4 | 523 | 366 | 889 |
| 1月 | 7 | 4 | 11 | 0 | 0 | 0 | 530 | 370 | 900 |
| 2月 | 12 | 14 | 26 | 1 | 0 | 1 | 541 | 384 | 925 |
| 3月 | 5 | 3 | 8 | 8 | 12 | 20 | 538 | 375 | 913 |
| 合計 | 74 | 63 | 137 | 70 | 57 | 127 | | | |

＜参考＞

退会理由の内訳　（名）

| | |
|---|---|
| 病気（本人） | 14 |
| センターを通じて就職 | 0 |
| その他で就職 | 3 |
| 死亡 | 5 |
| 転居 | 2 |
| 就業機会なし | 1 |
| 家庭の事情（介護等） | 9 |
| 高齢 | 1 |
| 会費未納 | 71 |
| その他 | 21 |
| 合計 | 127 |

## ○年齢別・性別・就業希望職群別会員数

（令和7年度末現在）

| | 60歳未満 | | 60～64歳 | | 65～69歳 | | 70～74歳 | | 75～79歳 | | 80歳以上 | | 計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 専門技術群 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 3 | 1 |
| 技能群 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 5 | 0 | 4 | 0 | 11 | 1 |
| 事務整理群 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 8 | 4 | 6 | 9 | 10 | 8 | 10 | 24 | 36 |
| 施設管理群 | 0 | 0 | 3 | 7 | 21 | 8 | 46 | 17 | 98 | 24 | 110 | 10 | 278 | 66 |
| 折衝外交群 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 2 | 2 | 11 | 3 | 15 |
| 軽作業群 | 0 | 0 | 2 | 4 | 16 | 11 | 37 | 41 | 74 | 82 | 47 | 64 | 176 | 202 |
| サービス群 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 5 | 1 | 13 | 5 | 17 | 7 | 37 |
| その他 | 0 | 0 | 2 | 0 | 7 | 3 | 11 | 11 | 14 | 3 | 2 | 0 | 36 | 17 |
| 合計 | 0 | 0 | 8 | 14 | 47 | 31 | 101 | 83 | 201 | 134 | 181 | 113 | 538 | 375 |

（注）　1：職群の取り方は、各会員の第1希望による。

2：職群の内容は、「職群班分類及び仕事の事例」による。

（名）

## ○会員の平均年齢・最高年齢

| | 平均年齢 | 最高年齢 |
|---|---|---|
| 男性 | 77.3歳 | 93歳 |
| 女性 | 76.4歳 | 92歳 |
| 全体 | 76.9歳 | ー |

## ○摂津市の人口と入会率

（名・%）

| | | 前年度末 | 今年度末 |
|---|---|---|---|
| 摂津市 | | 86,300 | 86,482 |
| | 60歳以上 | 26,398 | 26,543 |
| 摂津市シルバー | | 903 | 913 |
| | 入会率 | 3.42 | 3.44 |

## ○事故発生状況（令和７年度）

**【傷害事故】**

| | 発生日 | 業務区分 | 性別年齢 | 事故の型 | 受傷部位 | 事故状況 通院日数他 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 4月21日 | 就業 | 男性 81 | 転倒 | 大腿骨頚部骨折 | 木の根に引っ掛かり転倒した。入院27日、通院6日、後遺障害20% |
| 2 | 5月15日 | 就業 | 男性 87 | 切れ | 左掌切傷 | 資源ごみの洗浄作業中、アルミ缶で手を切った。 |
| 3 | 6月27日 | 就業 | 女性 80 | 転倒 | 胸椎骨折 | 管理業務中、足元が雨で濡れていて、滑って転倒した。入院79日、通院1日 |
| 4 | 7月28日 | 就業 | 男性 78 | 転倒 | 後頭部切傷 | 散水就業中、後退した際に台車に接触して転倒した。通院3日 |
| 5 | 9月25日 | 就業 | 女性 80 | 転落墜落 | 顔･肩他打撲 | 飛石防止ネットを外す際、水路に転落した。通院3日 |
| 6 | 9月26日 | 就業 | 男性 76 | 転落墜落 | 肋骨骨折 | 脚立に上り、バランスを崩して転落した。通院5日 |
| 7 | 11月21日 | 途上 | 女性 77 | 転倒 | 下肢骨折 | 徒歩で就業先へ向かう途中に転倒した。 |
| 8 | 1月15日 | 就業 | 女性 83 | 転倒 | 上腕腱断裂 | 清掃作業中、段差で躓いて転倒した。 |
| 9 | 2月16日 | 就業 | 男性 72 | 転倒 | 首･顎打撲 | イスに座っていて、バランスを崩して転倒した。 |
| 10 | 2月27日 | 途上 | 女性 81 | 転倒 | 大腿骨骨折 | バスから降りる際に転倒した。 |

**【賠償責任事故】**

| | 発生日 | 業務区分 | 性別年齢 | 事故状況・損害状況他 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 5月15日 | 就業 | 男性 71 | 業務中にカギの紛失に気付き、就業先や自からの経路を探すも見つからなかった。施設のカギ（シリンダー）交換費用53,856円を弁済した。（総合賠償責任保険対象） |

※ 令和7年4月1日から令和8年3月31日の間に発生したもの。
　会員の年齢は、事故発生当時のもの。
※ なお、シルバー団体傷害保険の対象を含みます。

# 実　　績　　表　（令和7年度）

## Ⅰ　受託事業

### ○公民別契約状況

| | 就業延時間 | 就業延人員 | 申込件数 | 受注件数 | 契約金額 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 会員委託料（配分金） | 事務費 | 材料費 | 計 |
| 公　共 | 241,603 | 53,170 | 80 | 78 | 306,717,100 | 38,298,440 | 20,876,272 | 365,891,812 |
| 民　間 | 122,902 | 29,234 | 204 | 194 | 162,969,273 | 19,235,951 | 3,669,339 | 185,874,563 |
| 計 | 364,505 | 82,404 | 284 | 272 | 469,686,373 | 57,534,391 | 24,545,611 | 551,766,375 |
| | （時間） | （人日） | | （件） | | | | （円） |

### ○職群別契約状況

| | 申込件数 | 受注件数 | 契約金額 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 配分金 | 事務費 | 材料費 | 計 |
| 管理 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 専門的・技術 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 事務 | 4 | 4 | 831,650 | 473,084 | 6,863 | 1,311,597 |
| 販売 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| サービス | 101 | 98 | 287,344,685 | 34,537,362 | 7,081,571 | 328,963,618 |
| 保安 | 13 | 13 | 494,128 | 73,618 | 0 | 567,746 |
| 農林漁業 | 6 | 4 | 4,984,211 | 606,668 | 0 | 5,590,879 |
| 生産工程 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 輸送・機械運転 | 1 | 1 | 7,479,934 | 2,762,845 | 1,137,383 | 11,380,162 |
| 建設・採掘 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 運搬・清掃・包装等 | 158 | 152 | 168,551,765 | 19,080,814 | 16,319,794 | 203,952,373 |
| 計 | 284 | 272 | 469,686,373 | 57,534,391 | 24,545,611 | 551,766,375 |
| | | （件） | | | | （円） |

## Ⅱ　派遣事業

### ○職群別・公民別契約状況

| | | 就業延時間 | 就業延人員 | 受注件数 | 契約金額 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 会員賃金 | 手数料等 | 計 |
| 職群別 | 管理 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 専門的・技術 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 事務 | 700 | 9 | 5,371,850 | 1,488,691 | 6,860,541 | |
| | 販売 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | サービス | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 保安 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 農林漁業 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 生産工程 | 224 | 6 | 1,691,100 | 300,978 | 1,992,078 | |
| | 輸送・機械運転 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 建設・採掘 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 運搬・清掃・包装等 | 4,451 | 52 | 17,713,662 | 4,825,265 | 22,538,927 | |
| 計 | | 5,375 | 67 | 24,776,612 | 6,614,934 | 31,391,546 | |
| 公民別 | 公　共 | 443 | 3 | 3,440,340 | 1,100,908 | 4,541,248 | |
| | 民　間 | 4,932 | 64 | 21,336,272 | 5,514,026 | 26,850,298 | |
| | | （人日） | （件） | | | （円） | |

※左記手数料の内センター分

| |
|---|
| 3,070,486 |

Ⅲ 前年度比較

○事業別契約金額

（円）

| | 配分金・賃金 | | | 契約金額 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 前年度 | 今年度 | 増減 | 前年度 | 今年度 | 増減 |
| 受託 | 462,870,172 | 469,686,373 | 6,816,201 | 539,652,513 | 551,766,375 | 12,113,862 |
| 派遣 | 25,892,249 | 24,776,612 | △ 1,115,637 | 32,765,834 | 31,391,546 | △ 1,374,288 |
| 計 | 488,762,421 | 494,462,985 | 5,700,564 | 572,418,347 | 583,157,921 | 10,739,574 |

○事業別就業実人員

| | | 前年度 | 今年度 | 増減 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 年度末会員数 | | 903 | 913 | 10 | （名） |
| 就業実人員 | 受託 | 695 | 715 | 20 | （名） |
| | 派遣 | 62 | 78 | 16 | （名） |
| | 計 | 757 | 793 | 36 | （名） |
| 就業率 | 受託 | 77.0 | 78.3 | 1.3 | （%） |
| | 派遣 | 6.9 | 8.5 | 1.6 | （%） |
| | 計 | 83.8 | 86.9 | 3.1 | （%） |

○平均収入（配分金）

| | 前年度 | 今年度 | 増減 | |
|---|---|---|---|---|
| 1日平均就業時間 | 4.4 | 4.4 | 0.0 | （時間） |
| 1年平均就業日数 | 122.2 | 115.3 | △ 6.9 | （日） |
| 1時間平均 | 1,231 | 1,289 | 58 | （円） |
| 1日平均収入 | 5,448 | 5,700 | 252 | （円） |
| 1年平均収入 | 666,000 | 656,904 | △ 9,096 | （円） |

○公民割合

| | 前年度 | | 今年度 | | 増減 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 公共 | 民間 | 公共 | 民間 | 公共 | 民間 | |
| 受注件数 | 78 | 279 | 81 | 258 | 3 | △ 21 | （件） |
| | 21.85 | 78.15 | 23.89 | 76.11 | 2.04 | △ 2.04 | （%） |
| 契約金額 | 354,656,766 | 217,761,581 | 370,433,060 | 212,724,861 | 15,776,294 | △ 5,036,720 | （円） |
| | 61.96 | 38.04 | 63.52 | 36.48 | 1.56 | △ 1.56 | （%） |

※外郭団体、個人家庭は、民間に含む。

（注記）
金額を万円、千円単位で表記する際、個別に四捨五入する。
比率を%で表記する際、個別に四捨五入する。

（別記）

## 令和７年度　主な行事開催等の状況

| | 行事名等 |
|---|---|
| 令和７年４月 | ・ 会員更新 |
| ５月 | ・ 定時総会（30 日、市民文化ホール） |
| ６月 | ・ ウォーキング大会（7 日、万博公園） |
| ７月 | |
| ８月 | ・ 安全パトロール（1 日～19 日、7 回）<br>・ 平和を考える市民のつどい（23 日、市民文化ホール）参加 |
| ９月 | ・ 老人福祉大会（9 日、市民文化ホール）展示参加<br>来場者にセンター入会案内チラシ配布（110 部）<br>・ リーダー研修（12 日、コミュニティプラザ）<br>・ 摂津市交通安全大会（18 日、市民文化ホール）参加 |
| 10 月 | ・ 大シ協北部ブロックシルバー人材センターフェスティバル<br>（26 日、箕面市かやの広場）<br>ステージ、模擬店等を実施、来場者 2,000 名 |
| 11 月 | ・ 文化祭（29 日、味舌体育館） |
| 12 月 | ・ 人権を考える市民のつどい（6 日、市民文化ホール）参加<br>・ 街の美化活動（13 日、大正川河川敷他） |
| 令和８年１月 | ・ 日帰りバス旅行（29 日、淡路島他）会員厚生会主催 |
| ２月 | ・ 歌って笑ってカラオケ会（7 日、コミュニティプラザ）<br>・ 摂津市ヒューマンセミナー（26 日、コミュニティプラザ）参加 |
| ３月 | |
| 他 | ・ センター入会案内チラシ配布（11 月 20 日～30 日、市内各地域）<br>各戸配布 12,000 枚<br>・ デジタル広告（令和８年１月から市役所１階、市民課等のテレビモニターに入会案内を表示） |

（別記）

## 会 議 等 の 開 催 状 況

**(1) 定時総会**　市民文化ホール

| 開催日 | 内　　容 |
|---|---|
| 令和７年<br>５月 30 日 | 会員数 829 名　出　席 605 名（内、委任状による代理出席 305 名）<br>議案第　１号　令和６年度　事業報告<br>議案第　２号　令和６年度　決算報告<br>議案第　３号　役員の選任<br>議案第　４号　会費規程の一部改正<br>報告第　１号　令和７年度　事業計画<br>報告第　２号　令和７年度　収支予算 |

**(2) 理事会**

| 会　議 | 開催日 | 主な内容 |
|---|---|---|
| 第１回 | 令和７年<br>４月 24 日 | 令和６年度　事業報告について<br>令和６年度　決算報告（決算報告、監査報告）について<br>役員の選任について<br>諮問委員の選任について<br>令和７年度　収支予算の一部修正について<br>会費規程の一部改正について<br>第３次中期計画の策定について<br>会員入退会状況について |
| 第２回 | 令和７年<br>10 月 7 日 | 配分金基準額に関する規準の一部改正について<br>理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況について<br>会員入退会状況について |
| 第３回 | 令和７年<br>12 月 15 日 | 職員給与規則の一部改正について<br>会員の就業に関する規準の一部改正について<br>会員入退会状況について<br>中間決算及び収支見込について<br>中期計画について |
| 第４回 | 令和８年<br>３月 23 日 | 職員給与規則の一部改正について<br>役員等の費用弁償等に関する規程の一部改正について<br>令和８年度　事業計画（案）について<br>令和８年度　収支予算（案）について<br>令和８年度　資金調達及び設備投資の見込みについて<br>公益充実資金等取扱規程の制定について<br>令和８年度　定時総会の開催について<br>理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況について<br>会員入退会状況について |

**・諮問委員会の開催**

令和７年５月 22 日開催　出席委員　６名
令和６年度の事業・決算及び令和７年度の事業計画・収支予算を説明し、センター事業運営について審議

（別記）

**（3）専門部会**

| 部　会 | 内　　容 |
|---|---|
| **安全・適正就業部会** | 【部会開催】　7月25日～3月16日（全7回）<br>長期就業解消に向けた取組み、就業期間の見直し検討<br>安全パトロール、事故報告、リーダー研修について<br>新年度事業計画<br><br>【安全パトロール】　8月1日～8月19日（全7回）<br>①市役所第１・第２駐車場管理、②除草、③自転車指導員<br>④交通専従員（摂津小）、⑤味生公民館管理、⑥別府コミセン清掃<br>⑦土木維持<br>部会担当者　参加延べ15名<br><br>【リーダー研修】　9月12日　リーダー・副リーダー　参加63名<br>会員の健康増進　講師・保健センター保健師<br><br>【審査会】　2月26日<br>会員の就業（契約）状況等にかかる評価　対象者623名<br>就業会員研修　3月18日実施　31名参加 |
| **研修推進委員会** | 【接遇研修】　4月3日～3月18日（全14回）<br>新入会員説明会で研修　延べ137名（入会）<br>※会員拡大プロジェクトチーム |
| **事業部会** | 【部会開催】　5月2日～3月5日（全7回）<br>ウォーキング大会、文化祭、街の美化活動等の企画検討<br>職域班、地域班、同好会の活動状況及び助成金交付状況報告<br>新年度事業計画<br><br>【行事開催】<br>・ ウォーキング大会　6月7日　万博記念公園　参加79名<br>・ 文化祭　11月29日　味舌体育館　参加114名<br>摂津市広報で市民に開催をＰＲ　一般5名<br>・ 街の美化活動（会員によるボランティア清掃）<br>12月13日　大正川河川敷他　参加115名 |
| **女性部会** | 【部会開催】　4月7日～2月24日（全6回）<br>会員拡大の取組み、カラオケ会について<br>新年度事業計画<br><br>【歌って笑ってカラオケ会】　2月7日　コミュニティプラザ<br>会員81名（うち30名が歌唱）、一般59名（うち10名が歌唱） |

（別記）

**（4）職域班**

| | | | |
|---|---|---|---|
| ・ **学校施設管理班** | 定例役員会 | 4月2日～3月4日・11回 | ワークプラザ |
| | 研修会 | 10月14日 | コミュニティプラザ会議室 |
| | 総会 | 3月24日 | コミュニティプラザ会議室 |
| ・ **体育施設管理班** | 総会 | 3月26日 | コミュニティプラザ会議室 |
| ・ **除草班** | 総会 | 3月17日 | ワークプラザ |
| ・ **施設管理班** | 幹事会 | 5月23日～2月27日・7回 | ワークプラザ |
| | 総会 | 3月27日 | コミュニティプラザ会議室 |
| ・ **庁舎班** | 総会 | 4月26日 | ワークプラザ会議室 |
| ・ **交通専従員班** | 総会 | 4月4日 | コミュニティプラザ会議室 |
| ・ **放置自転車班** | 総会 | 書面開催のみ・年度末 | |
| ・ **コミプラ班** | 総会 | 3月26日 | コミュニティプラザ会議室 |

**（5）ブロック別総会開催状況**

| 開催日 | ブロック | 主な開催内容 | 出席者数<br>（参加率） |
|---|---|---|---|
| 12月10日 | 千里丘 | 交通安全教室・自転車関係の交通法規改正<br>（摂津警察署交通課） | 18名（30%） |
| 12月20日 | 三宅柳田 | 交通安全教室・自転車関係の交通法規改正<br>（摂津警察署交通課） | 41名（35%） |
| 1月16日 | 別府 | 交通安全教室・自転車関係の交通法規改正<br>（摂津警察署交通課） | 31名（37%） |
| 1月19日 | 摂津 | 健康講和（ヤクルト） | 41名（32%） |
| 1月21日 | 味舌 | 摂津市防災入門（摂津市出前講座） | 29名（30%） |
| 1月24日 | 味生 | 健康に毎日を過ごすために<br>（摂津市出前講座） | 33名（50%） |
| 2月4日 | 鳥飼・鳥飼東 | 交通安全教室・自転車関係の交通法規改正<br>（摂津警察署交通課） | 28名（32%） |
| 2月17日 | 鳥飼西・鳥飼北 | 交通安全教室・自転車関係の交通法規改正<br>（摂津警察署交通課） | 40名（27%） |

（別記）

### （6）情報提供、助成

・事務局だよりの発行
175 号　5 月 13 日発行　　定時総会のお知らせほか
176 号　9 月２日発行　　イベントのお知らせほか
177 号　10 月 21 日発行　最賃改定のお知らせ、会員拡大ほか
178 号　12 月 16 日発行　イベントのお知らせ、就業の注意事項ほか
179 号　３月 13 日発行　　会員更新手続き、専門部会の活動報告ほか
※事務局だより、定時総会議案書他は、地区長等により配布

・公式ＬＩＮＥ　21 回発信　登録者数　470 人

・助成
自転車用ヘルメット　１０件
空調服購入助成　　１１件

### （7）地域連携等

**●摂津市**

| | | | |
|---|---|---|---|
| ・ 平和を考える市民のつどい | ８月 23 日 | 市民文化ホール | 参加 22 名 |
| ・ 摂津市老人福祉大会 | ９月９日 | 市民文化ホール | 展示出品９名 |
| ・ 摂津市交通安全大会 | ９月 18 日 | 市民文化ホール | 参加 49 名 |
| ・ 人権を考える市民のつどい | 12 月６日 | 市民文化ホール | 参加 38 名 |

【調査】せっつ健康調査　国立健康・栄養研究所

| | | | |
|---|---|---|---|
| ●摂津市人権協会 | 定例総会 | ５月 13 日 | コミュニティプラザ |
| 就職差別撤廃月間街頭啓発キャンペーン | | ６月２日 | 千里丘駅前 |
| 摂津市ヒューマンセミナー | | ２月 26 日 | コミュニティプラザ　参加５名 |
| ●摂津地区人権推進企業連絡会 | 総会 | ５月 19 日 | コミュニティプラザ |
| ●世界人権宣言摂津連絡会議 | 総会 | ５月 27 日 | 市役所会議室 |
| ●摂津市社会福祉協議会 | 評議員会 | １月 23 日 | 書面決議 |
| | | ３月 30 日 | 地域福祉活動支援センター |

### （8）関係団体等

**■公益社団法人　全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）**

令和７年度　定時総会　　6 月 24 日　　委任状による出席

・事務局職員向け研修等

| | | |
|---|---|---|
| 派遣元責任者講習会 | 9 月 5 日 | 京都市 |
| 派遣元責任者講習会 | 9 月 19 日 | 大阪市 |

**■近畿シルバー人材センター連絡協議会（近シ協）**

令和７年度　定時総会　　6 月 20 日　　滋賀県草津市

（別記）

**■公益社団法人　大阪府シルバー人材センター協議会（大シ協）**

令和７年度　定時総会　　６月 19 日　　大阪市

・事務局長会議　大阪市
第１回　　６月 27 日
第２回　　９月 10 日
第３回　　11 月 21 日
第４回　　２月 19 日

・大シ協安全パトロール　　10 月 16 日　　摂津小学校交通専従員
２月 18 日　　マツヤマ電機

・会員向け研修等
家事福祉援助サービス講習会　３月５日、大阪市　会員２名参加

・事務局職員向け研修等

| | | |
|---|---|---|
| 派遣実務担当者研修会 | ７月 16 日 | 大阪市 |
| 補助金担当者研修会 | ２月 16 日 | 大阪市 |
| 会計・経理実務担当者研修会 | ２月 19 日 | 大阪市 |
| 会計・経理実務担当者研修会 | ２月 24 日 | 大阪市 |

**●北部ブロック連絡協議会**

・事務局長会議

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 第１回 | ４月 25 日 | 池田市 | 臨時 | 10 月 10 日 | 大シ協 |
| 第２回 | ６月 26 日 | 茨木市 | 臨時 | 11 月 14 日 | 大シ協 |
| 第３回 | ８月 22 日 | 摂津市 | | | |
| 第４回 | 10 月 31 日 | 吹田市 | | | |
| 第５回 | 12 月 19 日 | 箕面市 | | | |
| 第６回 | ２月 27 日 | 高槻市 | | | |

・役職員研修会　　１月 30 日　　箕面市　理事長参加

・北部ブロックフェスティバル２０２５　10 月 26 日　　箕面市立かやの広場にて開催
実行委員会　箕面市

| | |
|---|---|
| ①　５月 16 日 | ⑤　８月 19 日 |
| ②　６月 12 日 | ⑥　９月 17 日 |
| ③　７月 15 日 | ⑦　10 月７日 |
| ④　７月 29 日 | ⑧　11 月 26 日 |

・北部ブロックフェスティバル２０２６
実行委員会　３月 19 日　摂津市　令和８年 10 月 17 日、摂津市明和池公園での開催に向けて

## 附属明細書

事業報告に関する附属明細書に記載すべき重要な事項がないため、省略している。

議案第　２号2025(令和7)年度決算報告について
①　決算報告について

# 収 支 計 算 書 （ 損 益 ベ ー ス ）

令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで

（単位：円）

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差異 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ　一般正味財産増減の部 | | | |
| １．経常増減の部 | | | |
| （1）経常収益 | | | |
| **受託事業収益** | **539,000,000** | **185,874,563** | **353,125,437** |
| 受取配分金 | 475,000,000 | 162,969,273 | 312,030,727 |
| 受取材料費等 | 17,000,000 | 3,669,339 | 13,330,661 |
| 受取事務費 | 47,000,000 | 19,235,951 | 27,764,049 |
| **包括的契約に係る収益** | **10,262,443** | **59,174,712** | **△48,912,269** |
| 受取センター業務委託料 | 10,262,443 | 59,174,712 | △48,912,269 |
| **独自･企画提案事業収益** | **2,150** | **0** | **2,150** |
| 独自･企画提案事業受取配分金 | 1,000 | 0 | 1,000 |
| 独自･企画提案事業受取材料費 | 1,000 | 0 | 1,000 |
| 独自･企画提案事業受取事務費 | 150 | 0 | 150 |
| **労働者派遣事業等受託収益** | **3,500,000** | **3,070,486** | **429,514** |
| 労働者派遣事業受託収益 | 3,500,000 | 3,070,486 | 429,514 |
| **事業運営協力金収益** | **3,560,000** | **3,699,240** | **△139,240** |
| 事業運営協力金収益 | 3,560,000 | 3,699,240 | △139,240 |
| **受取会費** | **1,501,500** | **1,333,000** | **168,500** |
| 正会員受取会費 | 1,500,000 | 1,333,000 | 167,000 |
| 特別会員受取会費 | 1,500 | 0 | 1,500 |
| **受取補助金等** | **33,403,000** | **33,410,500** | **△7,500** |
| 受取連合交付金 | 16,003,000 | 16,003,000 | 0 |
| 受取市（区）町村補助金 | 17,400,000 | 17,407,500 | △7,500 |
| **雑収益** | **40,000** | **305,713** | **△265,713** |
| 受取利息 | 35,000 | 283,375 | △248,375 |
| 雑収益 | 5,000 | 22,338 | △17,338 |
| **経常収益計** | **591,269,093** | **286,868,214** | **304,400,879** |
| （2）経常費用 | | | |
| **事業費** | **597,169,120** | **249,978,540** | **347,190,580** |
| 支払配分金 | 475,000,000 | 162,969,273 | 312,030,727 |
| 支払材料費等 | 17,000,000 | 2,626,396 | 14,373,604 |
| センター業務経費（包括的契約） | 10,262,443 | 10,262,443 | 0 |
| 独自･企画提案事業支払配分金 | 1,000 | 0 | 1,000 |
| 独自･企画提案事業支払材料費 | 1,000 | 0 | 1,000 |
| 給料手当 | 46,537,405 | 43,072,278 | 3,465,127 |
| 法定福利費 | 7,416,086 | 6,664,805 | 751,281 |
| 退職給付費用 | 4,421,875 | 4,070,987 | 350,888 |
| 福利厚生費 | 327,600 | 33,548 | 294,052 |
| 旅費交通費 | 1,096,500 | 117,360 | 979,140 |
| 通信運搬費 | 1,482,899 | 987,876 | 495,023 |
| 減価償却費 | 1,793,225 | 1,707,297 | 85,928 |
| 消耗品費 | 881,100 | 353,171 | 527,929 |
| 修繕費 | 4,200,000 | 49,500 | 4,150,500 |
| 印刷製本費 | 626,500 | 33,792 | 592,708 |
| 光熱水料費 | 704,340 | 633,613 | 70,727 |
| 賃借料 | 4,143,181 | 3,590,486 | 552,695 |
| 保険料 | 2,660,000 | 2,487,700 | 172,300 |
| 諸謝金 | 830,000 | 0 | 830,000 |
| 租税公課 | 15,660,000 | 9,057,500 | 6,602,500 |
| 委託費 | 1,151,332 | 775,650 | 375,682 |

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差異 |
|---|---|---|---|
| 教材費 | 170,000 | 0 | 170,000 |
| 支払手数料 | 363,800 | 306,911 | 56,889 |
| 貸倒引当金繰入 | 103,500 | 103,500 | 0 |
| 支払利息 | 72,334 | 72,334 | 0 |
| 雑費 | 263,000 | 2,120 | 260,880 |
| **管理費** | **8,879,488** | **6,829,123** | **2,050,365** |
| 給料手当 | 3,462,645 | 3,102,073 | 360,572 |
| 法定福利費 | 564,229 | 520,167 | 44,062 |
| 退職給付費用 | 416,499 | 384,827 | 31,672 |
| 福利厚生費 | 32,400 | 2,264 | 30,136 |
| 会議費 | 694,300 | 319,800 | 374,500 |
| 役員等旅費交通費 | 1,381,000 | 776,000 | 605,000 |
| 通信運搬費 | 260,001 | 85,032 | 174,969 |
| 減価償却費 | 160,835 | 160,835 | 0 |
| 印刷製本費 | 350,000 | 306,240 | 43,760 |
| 光熱水料費 | 69,660 | 62,642 | 7,018 |
| 賃借料 | 263,898 | 214,424 | 49,474 |
| 諸謝金 | 100,000 | 0 | 100,000 |
| 支払負担金 | 835,000 | 785,000 | 50,000 |
| 委託費 | 113,868 | 81,093 | 32,775 |
| 支払手数料 | 2,000 | 660 | 1,340 |
| 支払利息 | 7,153 | 7,153 | 0 |
| 雑費 | 166,000 | 20,913 | 145,087 |
| **経常費用計** | **606,048,608** | **256,807,663** | **349,240,945** |
| **評価損益等調整前当期経常増減額** | **△14,779,515** | **30,060,551** | **△44,840,066** |
| **当期経常増減額** | **△14,779,515** | **30,060,551** | **△44,840,066** |
| 2．経常外増減の部 | | | |
| （1）経常外収益 | | | |
| （2）経常外費用 | | | |
| **他会計振替前当期一般正味財産増減額** | **△14,779,515** | **30,060,551** | **△44,840,066** |
| **当期一般正味財産増減額** | **△14,779,515** | **30,060,551** | **△44,840,066** |
| **一般正味財産期首残高** | **117,088,409** | **117,088,409** | **0** |
| 一般正味財産期末残高 | **102,308,894** | **147,148,960** | **△44,840,066** |
| **Ⅱ　指定正味財産増減の部** | | | |
| **Ⅲ　正味財産期末残高** | **102,308,894** | **147,148,960** | **△44,840,066** |

収支計算書に対する注記

1．投資活動及び財務活動に関する実績

| | 予算額 | 決算額 | 差異 |
|---|---|---|---|
| 【投資活動収支の部】 | | | |
| 〈投資活動収入〉 | | | |
| 〈投資活動支出〉 | | | |
| **固定資産取得支出** | **1,000,000** | **728,200** | **271,800** |
| 什器備品購入支出 | 1,000,000 | 728,200 | 271,800 |
| **特定資産取得支出** | **7,580,094** | **7,580,094** | **0** |
| 退職給付引当資産取得支出 | 2,580,094 | 2,580,094 | 0 |
| インボイス対応資金積立資産取得支出 | 5,000,000 | 5,000,000 | 0 |
| 【財務活動収支の部】 | | | |
| 〈財務活動収入〉 | | | |
| 〈財務活動支出〉 | | | |
| **リース債務返済支出** | **1,829,233** | **1,829,233** | **0** |
| リース債務返済支出 | 1,829,233 | 1,829,233 | 0 |

# 貸 借 対 照 表

令和８年３月３１日現在

（単位：円）

| 科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ 資産の部 | | | |
| １．流動資産 | | | |
| 現金預金 | 105,127,279 | 77,027,273 | 28,100,006 |
| 未収金 | 24,417,869 | 60,339,220 | △35,921,351 |
| 立替金（会員業務委託料） | 3,177,979 | 0 | 3,177,979 |
| 前払金 | 55,990 | 461,611 | △405,621 |
| 仮払金 | 0 | 1,980 | △1,980 |
| **流動資産合計** | **132,779,117** | **137,830,084** | **△5,050,967** |
| ２．固定資産 | | | |
| （1）基本財産 | | | |
| （2）特定資産 | | | |
| 退職給付引当資産 | 27,730,280 | 25,150,186 | 2,580,094 |
| 減価償却引当資産 | 266,614 | 266,614 | 0 |
| インボイス対応資金積立資産 | 36,000,000 | 31,000,000 | 5,000,000 |
| **特定資産合計** | **63,996,894** | **56,416,800** | **7,580,094** |
| （3）その他固定資産 | | | |
| 建物 | 1 | 1 | 0 |
| 什器備品 | 647,130 | 2 | 647,128 |
| リース資産 | 1,787,060 | 3,574,120 | △1,787,060 |
| **その他固定資産合計** | **2,434,191** | **3,574,123** | **△1,139,932** |
| **固定資産合計** | **66,431,085** | **59,990,923** | **6,440,162** |
| **資産合計** | **199,210,202** | **197,821,007** | **1,389,195** |
| Ⅱ 負債の部 | | | |
| １．流動負債 | | | |
| 未払金 | 17,502,962 | 40,074,838 | △22,571,876 |
| 前受金 | 94,500 | 120,000 | △25,500 |
| 預り金 | 628,060 | 663,415 | △35,355 |
| 預り金（会員業務委託料） | 597,411 | 0 | 597,411 |
| 未払消費税 | 0 | 7,936,200 | △7,936,200 |
| 短期リース債務 | 1,877,780 | 1,829,233 | 48,547 |
| 賞与引当金 | 3,368,035 | 2,815,732 | 552,303 |
| 貸倒引当金 | 103,500 | 106,500 | △3,000 |
| **流動負債合計** | **24,172,248** | **53,545,918** | **△29,373,670** |
| ２．固定負債 | | | |
| 退職給付引当金 | 27,730,280 | 25,150,186 | 2,580,094 |
| 長期リース債務 | 158,714 | 2,036,494 | △1,877,780 |
| **固定負債合計** | **27,888,994** | **27,186,680** | **702,314** |
| **負債合計** | **52,061,242** | **80,732,598** | **△28,671,356** |
| Ⅲ 正味財産の部 | | | |
| **１．指定正味財産** | | | |
| **２．一般正味財産** | **147,148,960** | **117,088,409** | **30,060,551** |
| **（うち特定資産への充当額）** | **(36,266,614)** | **(31,266,614)** | **(5,000,000)** |
| **正味財産合計** | **147,148,960** | **117,088,409** | **30,060,551** |
| **負債及び正味財産合計** | **199,210,202** | **197,821,007** | **1,389,195** |

# 正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで

（単位：円）

| 科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ　一般正味財産増減の部 | | | |
| １．経常増減の部 | | | |
| （1）経常収益 | | | |
| **受託事業収益** | **185,874,563** | **539,652,513** | **△353,777,950** |
| 受取配分金 | 162,969,273 | 462,870,172 | △299,900,899 |
| 受取材料費等 | 3,669,339 | 21,502,927 | △17,833,588 |
| 受取事務費 | 19,235,951 | 55,279,414 | △36,043,463 |
| **包括的契約に係る収益** | **59,174,712** | **0** | **59,174,712** |
| 受取センター業務受託料 | 59,174,712 | 0 | 59,174,712 |
| **独自･企画提案事業収益** | **0** | **0** | **0** |
| **労働者派遣事業等受託収益** | **3,070,486** | **3,164,348** | **△93,862** |
| 労働者派遣事業受託収益 | 3,070,486 | 3,164,348 | △93,862 |
| **事業運営協力金収益** | **3,699,240** | **3,648,203** | **51,037** |
| 事業運営協力金収益 | 3,699,240 | 3,648,203 | 51,037 |
| **受取会費** | **1,333,000** | **1,361,500** | **△28,500** |
| 正会員受取会費 | 1,333,000 | 1,361,500 | △28,500 |
| **受取補助金等** | **33,410,500** | **33,795,520** | **△385,020** |
| 受取連合交付金 | 16,003,000 | 16,379,000 | △376,000 |
| 受取市（区）町村補助金 | 17,407,500 | 17,416,520 | △9,020 |
| **雑収益** | **305,713** | **55,445** | **250,268** |
| 受取利息 | 283,375 | 33,751 | 249,624 |
| 雑収益 | 22,338 | 21,694 | 644 |
| **経常収益計** | **286,868,214** | **581,677,529** | **△294,809,315** |
| （2）経常費用 | | | |
| **事業費** | **249,978,540** | **554,527,081** | **△304,548,541** |
| 支払配分金 | 162,969,273 | 462,870,172 | △299,900,899 |
| 支払材料費等 | 2,626,396 | 13,140,321 | △10,513,925 |
| センター業務経費（包括的契約） | 10,262,443 | 0 | 10,262,443 |
| 給料手当 | 43,072,278 | 43,078,238 | △5,960 |
| 法定福利費 | 6,664,805 | 7,157,039 | △492,234 |
| 退職給付費用 | 4,070,987 | 2,803,054 | 1,267,933 |
| 福利厚生費 | 33,548 | 27,759 | 5,789 |
| 旅費交通費 | 117,360 | 39,740 | 77,620 |
| 通信運搬費 | 987,876 | 825,094 | 162,782 |
| 減価償却費 | 1,707,297 | 1,626,225 | 81,072 |
| 消耗品費 | 353,171 | 472,661 | △119,490 |
| 修繕費 | 49,500 | 65,520 | △16,020 |
| 印刷製本費 | 33,792 | 452,562 | △418,770 |
| 光熱水料費 | 633,613 | 662,368 | △28,755 |
| 賃借料 | 3,590,486 | 3,151,014 | 439,472 |
| 保険料 | 2,487,700 | 2,452,940 | 34,760 |
| 諸謝金 | 0 | 16,000 | △16,000 |
| 租税公課 | 9,057,500 | 14,166,300 | △5,108,800 |
| 委託費 | 775,650 | 921,919 | △146,269 |

| 科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---|---|---|---|
| 教材費 | 0 | 6,710 | △6,710 |
| 支払手数料 | 306,911 | 258,511 | 48,400 |
| 貸倒引当金繰入 | 103,500 | 105,000 | △1,500 |
| 貸倒損失 | 0 | 91,405 | △91,405 |
| 支払利息 | 72,334 | 115,369 | △43,035 |
| 雑費 | 2,120 | 21,160 | △19,040 |
| **管理費** | **6,829,123** | **6,596,974** | **232,149** |
| 給料手当 | 3,102,073 | 3,030,623 | 71,450 |
| 法定福利費 | 520,167 | 533,289 | △13,122 |
| 退職給付費用 | 384,827 | 253,692 | 131,135 |
| 福利厚生費 | 2,264 | 1,957 | 307 |
| 会議費 | 319,800 | 307,430 | 12,370 |
| 役員等旅費交通費 | 776,000 | 869,980 | △93,980 |
| 通信運搬費 | 85,032 | 63,147 | 21,885 |
| 減価償却費 | 160,835 | 160,835 | 0 |
| 印刷製本費 | 306,240 | 275,880 | 30,360 |
| 光熱水料費 | 62,642 | 65,482 | △2,840 |
| 賃借料 | 214,424 | 179,420 | 35,004 |
| 支払負担金 | 785,000 | 733,000 | 52,000 |
| 委託費 | 81,093 | 90,179 | △9,086 |
| 支払手数料 | 660 | 330 | 330 |
| 支払利息 | 7,153 | 11,410 | △4,257 |
| 雑費 | 20,913 | 20,320 | 593 |
| **経常費用計** | **256,807,663** | **561,124,055** | **△304,316,392** |
| **評価損益等調整前当期経常増減額** | **30,060,551** | **20,553,474** | **9,507,077** |
| **当期経常増減額** | **30,060,551** | **20,553,474** | **9,507,077** |
| 2．経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| **経常外収益計** | **0** | **0** | **0** |
| (2) 経常外費用 | | | |
| **経常外費用計** | **0** | **0** | **0** |
| **当期経常外増減額** | **0** | **0** | **0** |
| **当期一般正味財産増減額** | **30,060,551** | **20,553,474** | **9,507,077** |
| **一般正味財産期首残高** | **117,088,409** | **96,534,935** | **20,553,474** |
| **一般正味財産期末残高** | **147,148,960** | **117,088,409** | **30,060,551** |
| **Ⅱ 指定正味財産増減の部** | | | |
| **Ⅲ 正味財産期末残高** | **147,148,960** | **117,088,409** | **30,060,551** |

# 財務諸表に対する注記

1．　重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産（リース資産を除く）について、定額法により直接減価償却を実施している。リース資産について、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法により減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上方法

・退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額から中小企業退職金共済給付額を控除した金額を計上している。

・賞与引当金は、令和８年6月の賞与支払予定額のうち、1月から3月に対応する額を計上している

・貸倒引当金は、期末日現在の未収金残高のうち回収不能と見込まれている額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2．　基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。　(単位：円)

| 科目 | 前期残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期残高 |
|---|---|---|---|---|
| 特定資産 | | | | |
| 退職給付引当資産 | 25,150,186 | 2,580,094 | 0 | 27,730,280 |
| 減価償却引当資産 | 266,614 | 0 | 0 | 266,614 |
| ｲﾝﾎﾞｲｽ対応資金積立資産 | 31,000,000 | 5,000,000 | 0 | 36,000,000 |
| 合計 | 56,416,800 | 7,580,094 | 0 | 63,996,894 |

3．　基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。　(単位：円)

| 科目 | 当期末残高 | （うち指定正味財産からの充当額） | （うち一般正味財産からの充当額） | （うち負債に対応する額） |
|---|---|---|---|---|
| 特定資産 | | | | |
| 退職給付引当資産 | 27,730,280 | (0) | (0) | (27,730,280) |
| 減価償却引当資産 | 266,614 | (0) | (266,614) | (0) |
| ｲﾝﾎﾞｲｽ対応資金積立資産 | 36,000,000 | (0) | (36,000,000) | (0) |
| 合計 | 63,996,894 | 0 | 36,266,614 | 27,730,280 |

4．　固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科目 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|---|---|---|---|
| 建物 | 301,790 | 301,789 | 1 |
| 什器備品 | 1,643,935 | 996,805 | 647,130 |
| リース資産 | 8,935,300 | 7,148,240 | 1,787,060 |
| 合計 | 10,881,025 | 8,446,834 | 2,434,191 |

5．　補助金等の内訳並びに交付者、当期の交付額及び返還額

補助金等の内訳並びに交付者、当期の交付額及び返還額は、次のとおりである。

(単位：円)

| 補助金等の名称 | 交付者 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 | 貸借対照表上の記載区分 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 高年齢者就業機会確保事業費等補助金 | 連合会 | － | 16,003,000 | 16,003,000 | － | － |
| シルバー人材センター運営費等補助金 | 摂津市 | － | 17,407,500 | 17,407,500 | － | － |
| 合　計 | | － | 33,410,500 | 33,410,500 | － | |

# 附属明細書

1．基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記「２．基本財産及び特定資産の増減及びその残高」に記載のとおりであるため、省略している。

2．引当金の明細

（単位：円）

| 科目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 期末残高 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 目的使用 | その他 | |
| 退職給付引当金 | 25,150,186 | 2,580,094 | 0 | 0 | 27,730,280 |
| 賞与引当金 | 2,815,732 | 3,368,035 | 2,815,732 | 0 | 3,368,035 |
| 貸倒引当金 | 106,500 | 103,500 | 106,500 | 0 | 103,500 |

# 財　産　目　録

令和８年３月３１日現在

（単位：円）

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|---|---|---|---|---|
| (流動資産) | 現金預金 | | | |
| | 現　　金 | 手元保管 | 運転資金として | 111,010 |
| | 普通預金 | 北大阪農協　中支店 | 運転資金として | 85,467,264 |
| | | 北大阪農協　南支店 | 運転資金として | 6,414,995 |
| | | 三菱ＵＦＪ銀行　茨木支店 | 運転資金として | 1,854,919 |
| | | 関西みらい銀行　千里丘駅前支店 | 運転資金として | 4,090 |
| | | りそな銀行　千里丘支店 | 運転資金として | 83,058 |
| | | ゆうちょ銀行 | 運転資金として | 11,191,943 |
| | | | **＜現金預金計＞** | **105,127,279** |
| | 未収金 | 摂津市他 234件 | シルバー事業及び労働者派遣事業の料金等である。 | 22,940,369 |
| | | 国税庁 | 消費税還付税額の未収額である。 | 1,477,500 |
| | | | ＜未収金計＞ | **24,417,869** |
| | その他の流動資産 | | | |
| | 立替金 | 会員業務委託料 | 包括契約における立替金 | 3,177,979 |
| | 前払金 | 社会福祉法人摂津市 | シルバー事業にかかる翌事業年度の移送中 | 55,990 |
| | | 社会福祉協議会他10件 | 事故傷害保険料及び会議室借料である。 | |
| | | | **＜その他の流動資産計＞** | **3,233,969** |
| **流動資産合計** | | | | **132,779,117** |
| (固定資産) | | | | |
| 特定資産 | 退職給付引当資産 | 北大阪農協　南支店 定期預金 | 職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している。 | 25,150,186 |
| | | 北大阪農協　中支店 普通預金 | | 2,580,094 |
| | | | 小計 | **27,730,280** |
| | 減価償却引当資産 | 北大阪農協　南支店 定期預金 | 建物および什器備品に対応する引当資産として管理している。 | **266,614** |
| | インボイス対応資金積立資産 | 北大阪農協　南支店 定期預金 | インボイス制度の施行に備え、消費税納税額の増化見込額を積み立てる。 | 31,000,000 |
| | | 北大阪農協　中支店 普通預金 | （公益充実資金） | 5,000,000 |
| | | | 小計 | **36,000,000** |
| | | | **＜特定資産計＞** | **63,996,894** |
| その他固定資産 | 建物 | 大阪府摂津市学園町 １－４－１　駐輪場 | （共用財産） | 1 |
| | | | うち公益目的保有財産91% | 1 |
| | | 鉄骨波板屋根 | うち管理目的の財源として使用する財産9% | 0 |
| | 什器備品 | 大阪府摂津市学園町 １－４－１　研修室 エアコン1台 | （共用財産） | 647,130 |
| | | | うち公益目的保有財産91% | 1 |
| | | | うち管理目的の財源として使用する財産9% | 0 |
| | | 大阪府摂津市学園町 １－４－１　旧事務室 エアコン1台 | （公益目的保有財産） | 1 |
| | | 大阪府摂津市学園町 １－４－１　会議室 エアコン2台 | （公益目的保有財産） | 647,128 |
| | リース資産 | 大阪府摂津市南千里丘 ５－３５ ㈱WorkVisionOAｼｽﾃﾑ | （共用財産） | 1,787,060 |
| | | | うち公益目的保有財産91% | 1,626,225 |
| | | | うち管理目的の財源として使用する財産9% | 160,835 |
| | | | **＜その他固定資産計＞** | **2,434,191** |
| **固定資産合計** | | | | **66,431,085** |
| | | うち引当資産 | | 63,996,894 |
| | | うち公益目的保有財産 | | 2,273,356 |
| | | うち管理目的の財源として使用する財産 | | 160,835 |
| **資　産　合　計** | | | | **199,210,202** |

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|---|---|---|---|---|
| (流動負債) | | | | |
| | 未払金 | 会員　261名 | シルバー事業にかかる3月分配分金 | 14,068,757 |
| | | Amazon他　11件 | シルバー事業及び管理目的事業に使用する材料品、消耗品購入等の未払額 | 3,434,205 |
| | | | **＜未払金計＞** | **17,502,962** |
| | 前受金 | 会員63名 | 令和8年度分会費の前受である。 | **94,500** |
| | 預り金 | 役職員他 | 社会保険料、源泉所得税、住民税である。 | **628,060** |
| | 預り金(会員業務) | | 包括契約に係る預り金 | **597,411** |
| | その他の流動負債 | | | |
| | 短期リース債務 | 東芝ﾘｰｽ | OA機器及びｼﾙﾊﾞｰｼｽﾃﾑのﾘｰｽ料のうち支払期日到来が１年以内のものである。 | 1,877,780 |
| | 賞与引当金 | 職員8名分 | ６月支払予定賞与の当期計上分である。 | 3,368,035 |
| | 貸倒引当金 | 会費69名分 | 回収不能見込み額を計上している。 | 103,500 |
| | | | **＜その他の流動負債計＞** | **5,349,315** |
| **流動負債合計** | | | | **24,172,248** |
| (固定負債) | | | | |
| | 退職給付引当金 | 職員分 | シルバー事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付金の引当金 | 27,730,280 |
| | 長期リース債務 | 東芝ﾘｰｽ | OA機器及びｼﾙﾊﾞｰｼｽﾃﾑのﾘｰｽ料のうち支払期日到来が１年超のものである。 | 158,714 |
| **固定負債合計** | | | | **27,888,994** |
| **負　債　合　計** | | | | **52,061,242** |
| **正　味　財　産** | | | | **147,148,960** |

（参考資料）

# 正味財産増減計算書内訳表

令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで

（単位：円）

| 科目 | 公益目的事業会計<br>シルバー人材センター事業 | 法人会計 | 合計 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ　一般正味財産増減の部 | | | |
| １．経常増減の部 | | | |
| （1）経常収益 | | | |
| **受託事業収益** | **179,711,940** | **6,162,623** | **185,874,563** |
| 受取配分金 | 162,969,273 | 0 | 162,969,273 |
| 受取材料費等 | 3,669,339 | 0 | 3,669,339 |
| 受取事務費 | 13,073,328 | 6,162,623 | 19,235,951 |
| **包括的契約に係る収益** | **59,174,712** | **0** | **59,174,712** |
| 受取センター業務委託料 | 59,174,712 | 0 | 59,174,712 |
| **労働者派遣事業等受託収益** | **3,070,486** | **0** | **3,070,486** |
| 労働者派遣事業受託収益 | 3,070,486 | 0 | 3,070,486 |
| **事業運営協力金収益** | **3,699,240** | **0** | **3,699,240** |
| 事業運営協力金収益 | 3,699,240 | 0 | 3,699,240 |
| **受取会費** | **666,500** | **666,500** | **1,333,000** |
| 正会員受取会費 | 666,500 | 666,500 | 1,333,000 |
| **受取補助金等** | **33,410,500** | **0** | **33,410,500** |
| 受取連合交付金 | 16,003,000 | 0 | 16,003,000 |
| 受取市（区）町村補助金 | 17,407,500 | 0 | 17,407,500 |
| **雑収益** | **305,713** | **0** | **305,713** |
| 受取利息 | 283,375 | 0 | 283,375 |
| 雑収益 | 22,338 | 0 | 22,338 |
| **経常収益計** | **280,039,091** | **6,829,123** | **286,868,214** |
| （2）経常費用 | | | |
| **事業費** | **249,978,540** | | **249,978,540** |
| 支払配分金 | 162,969,273 | | 162,969,273 |
| 支払材料費等 | 2,626,396 | | 2,626,396 |
| センター業務経費（包括的契約） | 10,262,443 | | 10,262,443 |
| 給料手当 | 43,072,278 | | 43,072,278 |
| 法定福利費 | 6,664,805 | | 6,664,805 |
| 退職給付費用 | 4,070,987 | | 4,070,987 |
| 福利厚生費 | 33,548 | | 33,548 |
| 旅費交通費 | 117,360 | | 117,360 |
| 通信運搬費 | 987,876 | | 987,876 |
| 減価償却費 | 1,707,297 | | 1,707,297 |
| 消耗品費 | 353,171 | | 353,171 |
| 修繕費 | 49,500 | | 49,500 |
| 印刷製本費 | 33,792 | | 33,792 |
| 光熱水料費 | 633,613 | | 633,613 |
| 賃借料 | 3,590,486 | | 3,590,486 |
| 保険料 | 2,487,700 | | 2,487,700 |
| 租税公課 | 9,057,500 | | 9,057,500 |
| 委託費 | 775,650 | | 775,650 |

（参考資料）

| 科目 | 公益目的事業会計<br>シルバー人材センター事業 | 法人会計 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 支払手数料 | 306,911 | | 306,911 |
| 貸倒引当金繰入 | 103,500 | | 103,500 |
| 支払利息 | 72,334 | | 72,334 |
| 雑費 | 2,120 | | 2,120 |
| **管理費** | | **6,829,123** | **6,829,123** |
| 給料手当 | | 3,102,073 | 3,102,073 |
| 法定福利費 | | 520,167 | 520,167 |
| 退職給付費用 | | 384,827 | 384,827 |
| 福利厚生費 | | 2,264 | 2,264 |
| 会議費 | | 319,800 | 319,800 |
| 役員等旅費交通費 | | 776,000 | 776,000 |
| 通信運搬費 | | 85,032 | 85,032 |
| 減価償却費 | | 160,835 | 160,835 |
| 印刷製本費 | | 306,240 | 306,240 |
| 光熱水料費 | | 62,642 | 62,642 |
| 賃借料 | | 214,424 | 214,424 |
| 支払負担金 | | 785,000 | 785,000 |
| 委託費 | | 81,093 | 81,093 |
| 支払手数料 | | 660 | 660 |
| 支払利息 | | 7,153 | 7,153 |
| 雑費 | | 20,913 | 20,913 |
| **経常費用計** | **249,978,540** | **6,829,123** | **256,807,663** |
| **評価損益等調整前当期経常増減額** | **30,060,551** | **0** | **30,060,551** |
| **当期経常増減額** | **30,060,551** | **0** | **30,060,551** |
| 2．経常外増減の部 | | | |
| （1）経常外収益 | | | |
| **経常外収益計** | **0** | **0** | **0** |
| （2）経常外費用 | | | |
| **経常外費用計** | **0** | **0** | **0** |
| **当期経常外増減額** | **0** | **0** | **0** |
| **他会計振替前当期一般正味財産増減額** | **30,060,551** | **0** | **30,060,551** |
| **当期一般正味財産増減額** | **30,060,551** | **0** | **30,060,551** |
| **一般正味財産期首残高** | | **0** | **117,088,409** |
| **一般正味財産期末残高** | | **0** | **147,148,960** |
| **Ⅱ　指定正味財産増減の部** | | | |
| **Ⅲ　正味財産期末残高** | | **0** | **147,148,960** |

令和 8 年 4 月 21 日

公益社団法人摂津市シルバー人材センター　御中

衣目公認会計士・税理士事務所

公認会計士・税理士　衣　目　成　雄　　㊞

# 計算書類等の確認について

令和 7 年度(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで)における公益社団法人摂津市シルバー人材センターの計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及び財産目録）について、衣目公認会計士・税理士事務所が公益法人会計基準(改正　平成２１年１０月１６日・内閣府公益認定等委員会)に準拠して作成されていることを確認しました。

---

※　上記は、電子文書である電子署名された確認書に掲載された事項を電子化したものであり、その電子署名された確認書は当法人が電子文書として保管しております。

議案第２号－②　監査報告について

# 監 査 報 告 書

１．監査の方法及びその内容

私ども監事は、令和７年４月１日から令和８年３月３１日までの事業年度における公益社団法人摂津市シルバー人材センターの収支及び財産の状況並びに理事の職務執行の状況を監査するため、理事及び使用人等と意思の疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等から財産の状況及び職務執行に関する報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書））及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

２．監査意見

（１）事業報告書及びその附属明細書は法令及び定款に従い法人の状況を正しく表示しているものと認めます。

（２）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

（３）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令及び定款に違反する重大な事実は認められません。

令和８年４月２３日

公益社団法人
摂津市シルバー人材センター

監　事　松津瀬哲宏

監　事　元廣光一

令和７年度　決算の概要（補足資料）

**■収支**　　（単位：円）

| | 令和7年度 | 令和6年度 | 対前年度増減 |
|---|---|---|---|
| 経常　収益　合計 | 286,868,214 | 581,677,529 | ▲294,809,315 |
| 経常　費用　合計 | 256,807,663 | 561,124,055 | ▲304,316,392 |
| 経常　増減額 | 30,060,551 | 20,553,474 | 9,507,077 |

**■主な変更について**

（単位：円）

| 経常収益のうち | 令和7年度 | 内　容 |
|---|---|---|
| 受託事業収益 | 185,874,563 | ※受託事業のうち公共は包括的契約に移行したので、「民間」に係る分をここで計上。公共の配分金（3億670万円）は、計上しない。 |
| 受取配分金 | 162,969,273 | |
| 受取材料費等 | 3,669,339 | |
| 受取事務費 | 19,235,951 | |
| 包括的契約に係る収益【新】 | 59,174,712 | ※令和7年度決算から変更 |
| 受取センター業務委託料 | 59,174,712 | 受託事業のうち公共の事務費と材料費の合計 |
| 労働者派遣事業等受託収益 | 3,070,486 | 派遣事業は、大シ協が指定を受け実施。契約の賃金等は大シ協にて処理され、そのうち手数料の一部が摂津の収益に。 |
| 労働者派遣事業等受託収益 | 3,070,486 | |

**令和７年度から、包括的契約へ移行したことに伴い、その契約の配分金は、決算書の収益（受取配分金）並びに、費用（支払配分金）に計上しないこととなりました。**
**今回、受託の公共の分が該当します。**

受託の公共

| | |
|---|---|
| 事務費 | 38,298,440 |
| 材料費 | 20,876,272 |
| | 59,174,712 |

| 経常費用、事業費のうち | 令和7年度 | 内　容 |
|---|---|---|
| 支払配分金 | 162,969,273 | 受託の「民間」分の配分金を会員へ |
| 支払材料費等 | 2,626,396 | 受託「民間」で、材料費に使った分 |
| センター業務経費（包括的契約）【新】 | 10,262,443 | 受託「公共」で、材料費に使った分 |

◆経常費用内訳表（事業ごと）　（単位：円）

| 科目 | 事業費 | 管理費 | 経常費用合　計 | |
|---|---|---|---|---|
| 会計区分 | 公益目的事業会計 | 法人会計 | | |
| 事業区分 | シルバー人材センター事業 | | | |
| 令和7年度 | 249,978,540 | 6,829,123 | 256,807,663 | |
| 令和6年度 | 554,527,081 | 6,596,974 | 561,124,055 | |
| 増　減 | ▲304,548,541 | 232,149 | ▲304,316,392 | |

公共の支払配分金が令和7年度には、計上されていません。

参考として、　306,717,100 円を加算すると

| 科目 | 事業費 | 管理費 | 経常費用合　計 | |
|---|---|---|---|---|
| 会計区分 | 公益目的事業会計 | 法人会計 | | |
| 事業区分 | シルバー人材センター事業 | | | |
| 令和7年度 | 556,695,640 | 6,829,123 | 563,524,763 | |
| 令和6年度 | 554,527,081 | 6,596,974 | 561,124,055 | |
| 増　減 | 2,168,559 | 232,149 | 2,400,708 | |

**特定資産**　（単位：円）

| | 前期末 | 増減 | 期末 |
|---|---|---|---|
| 退職給付　引当資産 | 25,150,186 | 2,580,094 | 27,730,280 |
| 減価償却　引当資産 | 266,614 | 0 | 266,614 |
| インボイス対応資金積立資産 | 31,000,000 | 5,000,000 | 36,000,000 |
| 計 | 56,416,800 | 7,580,094 | 63,996,894 |

（資料）

**損益及び一般正味財産増減の状況、並びに財産の状態の推移**　　（単位：千円）

| | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般正味財産　期首残高 | 53,123 | 65,351 | 71,511 | 84,356 | 96,535 | 117,088 |
| 経常収益　合計 | 532,564 | 531,239 | 556,344 | 565,495 | 581,678 | 286,868 |
| 経常費用　合計 | 520,337 | 525,079 | 547,252 | 553,317 | 561,124 | 256,808 |
| 経常　増減額 | 12,228 | 6,160 | 9,092 | 12,179 | 20,553 | 30,061 |
| 経常外収益　合計 | 0 | 0 | 3,753 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外費用　合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外　増減額 | 0 | 0 | 3,753 | 0 | 0 | 0 |
| 一般正味財産　増減額 | 12,228 | 6,160 | 12,845 | 12,179 | 20,553 | 30,061 |
| 一般正味財産　期末残高 | 65,351 | 71,511 | 84,356 | 96,535 | 117,088 | 147,149 |
| | | | | | | |
| 資産　合計 | 137,970 | 139,848 | 159,757 | 177,318 | 197,821 | 199,210 |
| 負債　合計 | 72,619 | 68,337 | 75,400 | 80,783 | 80,733 | 52,061 |
| 正味財産　合計 | 65,351 | 71,511 | 84,356 | 96,535 | 117,088 | 147,149 |

**主な収益の推移**　　（単位：千円）

| | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 受託事業収益 | | 489,131 | 480,293 | 510,814 | 521,178 | 539,653 | 185,875 |
| | 受取配分金 | 434,535 | 429,575 | 455,821 | 460,644 | 462,870 | 162,969 |
| | 受取材料費等 | 17,820 | 20,060 | 12,620 | 15,945 | 21,503 | 3,669 |
| | 受取事務費 | 36,776 | 30,658 | 42,373 | 44,589 | 55,279 | 19,236 |
| 包括的契約に係る収益（受取センター業務委託料） | | | | | | | 59,175 |
| 労働者派遣事業等受託収益 | | 4,302 | 4,967 | 4,629 | 3,289 | 3,164 | 3,070 |
| 受取補助金等 | | 34,229 | 43,449 | 35,723 | 35,907 | 33,796 | 33,411 |
| | 受取連合交付金 | 16,829 | 16,829 | 16,829 | 17,734 | 16,379 | 16,003 |
| | 受取市補助金 | 17,400 | 26,620 | 18,894 | 18,173 | 17,417 | 17,408 |

※令和７年度の計上額（減額）について

令和７年度からは、包括契約移行に伴う配分金は、センターの収益及び費用それぞれに計上不要となりました。

**議案第３号　定款の一部変更について**

公益社団法人摂津市シルバー人材センター
定款の一部変更について

公益社団法人摂津市シルバー人材センター定款の一部を、次のとおり変更することについて承認を求める。

令和８年４月２７日提出

公益社団法人
摂津市シルバー人材センター
理事長　山田　定

提案理由

役員体制の強化を図るため、副理事長を複数名（２名以内）とすることができるようにするもの。

・第２２条第２項中、「１名を副理事長」を「２名以内を副理事長」に変更する。

附　則
（第２２条第２項　副理事長の定数の変更）
この定款は、総会の承認を受けた日から施行する。

参考（現行定款 抜粋）

２　理事のうち１名を理事長、１名を副理事長、１名を常務理事とする。

**議案第４号　役員の選任について**

公益社団法人摂津市シルバー人材センター定款第２３条の規定に基づき、次の候補者名簿のとおり役員の選任を求める。

# 役員候補者名簿（令和８年・９年度）

５０音順

理事候補者

| | 氏名 | 所属 | 住所・地区 | 新任・再任 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 小笠原　光子 | 会員 | 南別府町<br>（味生） | 再任 | |
| 2 | 木下　秀次 | 会員 | 南千里丘<br>（摂津） | 再任 | |
| 3 | 木村　ひろ子 | 会員 | 別府２丁目<br>（別府） | 再任 | |
| 4 | 田中　彰 | 会員 | 千里丘５丁目<br>（千里丘） | 再任 | |
| 5 | 田中　武志 | 会員 | 千里丘東２丁目<br>（三宅柳田） | 再任 | |
| 6 | 谷村　寿幸 | 会員 | 正雀４丁目<br>（味舌） | 再任 | |
| 7 | 橋本　英樹 | 事務局 | 南千里丘 | 再任 | |
| 8 | 細井　隆昭 | 外部 | 摂津市（役所） | 再任 | |
| 9 | 古川　絹子 | 会員 | 一津屋１丁目<br>（味生） | 新任 | |
| 10 | 岬　和美 | 会員 | 鳥飼上２丁目<br>（鳥飼・鳥飼東） | 再任 | |
| 11 | 山本　史郎 | 会員 | 鳥飼八防１丁目<br>（鳥飼西・鳥飼北） | 再任 | |

監事候補者

| | 氏名 | 所属 | 住所・地区 | 新任・再任 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 濵谷　武彦 | 外部 | 市内事業所 | 新任 | |
| 2 | 柳瀬　哲宏 | 外部 | 摂津市（役所） | 再任 | |

※ 任期は、令和８年度定時総会から令和１０年度定時総会まで。

報告第１号　２０２６（令和８）年度事業計画について

# ２０２６（令和８）年度　事業計画

シルバー人材センターとセンター会員は、就業を通じた社会参加、会員活動による仲間づくりや健康増進、そして会員自身だけでなく社会全体が豊かになることを目的としてこれからも活動します。

今年度は、会員増強、就業開拓について特に取り組みを進めます。

会員数は、定年延長と経費節減のために高年齢者を直接雇用する事業所も増える等、新規入会者数が伸び悩み、さらに入会時年齢も上昇しています。会員全体では、平均年齢が更に高まり、体調不良等によって急に仕事を辞める事態も生じていることから、契約の履行と同僚会員への負担軽減のため、適正な配置見直しと必要に応じた配置人員増を進めて、発注者の満足度向上と就業機会の拡大に取り組みます。

会員ニーズの多様化により入会しても仕事が見つからないこともあり、会員ニーズに合わせた仕事の開拓と既存の契約先の条件に合わせた柔軟な選択も必要で、就業先での欠員補充、長期就業の解消に向けて後任選出が円滑に進められるよう会員拡大が急務となっています。

センターを知っているが入会を検討している方、センターを知らない方、そして事業所に向けた普及啓発を行い、会員拡大と就業機会の確保に取り組みます。

センターでは、会員が健康でいきいきと就業し、センターの仲間を大切にすること、会員自身はもとより発注者の満足度を向上させ、事業（契約）の持続のため、会員と役職員が一丸となってこれからも取り組んでまいります。

## 第１　会員の拡大と資質の向上

シルバー事業の存続には、会員の量的、質的確保が何よりも大切ですので、これまで以上に加入促進と退会防止、資質向上を図ります。

①　会員拡大

- 入会説明会の開催日時はホームページ等で周知し、会員の確保に努めます。
- 新規受注や欠員補充、増員可能な就業先を整理して、新たに入会した会員に速やかに就業先を提供できるよう努める。
- 会員紹介キャンペーン（クチコミ）を継続して、紹介者にはポイントを付与する。
- 女性会員の加入強化を図る。

②　会員の資質向上

- 基礎的なモラルやマナーについて、接遇講習等を通じて会員の意識の向上を図る。関係団体が主催する技能講習会等の情報提供、就業力を高める講習会等の開催を企画する。

## 第２　就業機会の拡大

多様な就業ニーズに対応した就業先の開拓に取り組む。既存発注者へ就業会員の増員や新たな仕事の発注を働きかけ、就業開拓の推進に努めます。

また、市内事業所において、退職（予定）者層などへのシルバー事業の案内と入会促進を働きかけます。

①　就業機会の確保

- 会員業務の質を高め、発注者の満足度を高める。
- 市広報紙等の市内配布業務（新規受託）には、地域で活動するセンター会員の特性を十分に活かし、着実な遂行に努めます
- 指定管理制度など公共施設等の管理業務の獲得に取り組みます。
- 役職員等により事業所を訪問し、就業機会拡大に努める。
- 新たな就業を開拓した場合に報奨支払いを可能とする制度設計を行う。

②　未就業会員の対応等

- 会員の高齢化が進む中、会員の健康状態や希望による配置換えを進める。
- 未就業会員には、定期的に現況を確認し、就業相談を行う。

## 第３　安全就業・適正就業の推進

会員は、常日頃から自らの健康維持に努め、就業にあたっては、安全の確保を図りながら、提供された業務を適正に遂行します。

①　安全就業の推進

- 会員は就業先の危険個所を確認して、その原因を解消して就業中の事故防止に努める。
- 会員と事故情報を共有し、安全就業の周知徹底を図る。
- 安全・適正就業部会による安全パトロール（現場巡回）を実施する。

②　適正就業の推進

- 就業期間が５年を超える会員には、期間の長い方から段階的に業務継続の意向を確認して調整を進める。
- 契約に含まれていない業務を発注者から直接指示を受けて行っていないか等、安全パトロールや会員紹介時等に確認し、そのような事態が確認できた際には是正指導する。また、必要に応じて労働者派遣契約へ切り替える。
- 適正就業を図るため、会員と役員・職員等との就業相談を行う。

## 第４　普及啓発活動の推進

シルバー人材センターの認知度を高め、事業の意義を広く市民や関係機関・団体、企業に知っていただき、会員拡大、就業機会の確保・拡大に繋げるため、普及啓発活動の強化に努めます。

①　北部ブロックシルバー人材センターフェスティバルの開催

- 北摂の各センターと大シ協で実行委員会を組織して、明和池公園にてシルバー人材センターフェスティバルを開催する。
- 会員は一丸となってフェスティバルの成功に協力して、センター事業を広く市民に周知する。

②　文化祭、カラオケ会の開催

- 同好会活動の周知と活性化を目的とした文化祭、女性会員の拡大を目的としたカラオケ会を市立コミュニティプラザにて同時開催する。また、同会場にて会員による作品展を開催し、センターの活動を市民に周知して、新入会員拡大に繋げる。

③　センターホームページ等の活用

- 市民や会員、事業所が必要な情報を得られるよう、ホームページを適宜更新す

る。

- 公式ＬＩＮＥの利用を促進する。会員登録更新時に、登録状況を確認して未登録者の解消に努める。登録者には、センター行事や研修会の開催情報等をいち早く届ける。
- 事務局だよりを発行し、全会員に必要な情報を届ける。
- 摂津市役所市民課前、市立コミュニティプラザ１階ロビーのデジタルサイネージを活用して会員募集の広告を掲出し、入会促進・会員拡大に努める。

## 第５　組織体制の活性化

会員がセンター事業に関心を持ち、その第一歩として定時総会に出席していただくよう周知します。また、各専門部会、職域班や地域班の活性化にはセンターが必要な支援を行って、事業の推進を図ります。

### ①　会員組織の活性化

- 定時総会の開催案内を分かりやすくていねいに行い、出席者の増員を図る。就業等の都合により出席できない会員には委任状の提出を求めて、定時総会の成立に必要な出席者（委任状を含む）の確保に努める。
- 会員がセンターに登録する目的は就業のみに限らず、社会参加、教養や知識の習得にもある。会員は、センターや関係機関が開催する各種行事や研修会に参加して、自己研鑽と人生を豊かにするために努力し、センターは早めの情報発信に努める。
- ポイント制度を継続する。健康診断受診や行事参加者には行事参加シールを発行して、会員自身が行事参加状況を確認できるようにし、獲得したポイントに応じて粗品を進呈する。

### ②　専門部会の活性化

- 専門部会が策定した年間活動計画を元に、各部会が連携して事業を進める。

### ③　職域班、地域班の活性化

- 職域班８班は、役員会を開催して共通する課題を持ち寄ってその解決を図る。職域班の役員は、班員を対象とした研修会を開催する等、自己研鑽に努める。また、センターは職域班への指導助言を通して、班の円滑な運営を支援する。
- 地域班８班（ブロック）は、担当理事と地区長、副地区長とが協力してブロック別総会を年間１回以上開催する。ブロック別総会では、会員の総意により地区長の互選と、地区長の指名による副地区長選任を行う。

④　人権研修

・ 会員が就業上で問題行為が生じないよう、適切な言動が取れるよう就業マニュアル、接遇マニュアルの遵守を徹底する。摂津市が開催する平和を考える市民のつどい、人権を考える市民のつどい等への参加を会員に呼びかけ、会員のスキルアップを図る。

⑤　デジタル化の推進

・ タブレットを利用した会員の就業時間管理ソフトの運用を検討する。運用開始に向けて、数カ所の就業先を選定する。また、ソフトの試験運用に向け、システム会社との協議を進める。

⑥　その他

・ 設立５０周年に向けて、周年事業の資金積立てと準備にかかる。
（設立５０周年記念事業は、令和１０年度実施）
・ 会員業務委託料（配分金）の振込みにかかる経費（金融機関に支払う手数料）は会員負担となっているのをセンター負担とする。
・ インボイス制度により生じる消費税負担を軽減する包括契約への移行を、民間事業所へ引き続き働きかける。

## 第６　事業目標

① 会員数と就業率

（人）

| | Ｒ７年度 (2025) | Ｒ８年度 (2026) | Ｒ９年度 (2027) | Ｒ１０年度 (2028) |
|---|---|---|---|---|
| 年度末会員数 | 920 | 941 | 962 | 983 |
| うち女性会員比率 | － | 41.5% | 42.0% | 42.0% |
| 就業実人員 | － | 800 | 818 | 836 |
| 就業率 | － | 85.0% | 85.0% | 85.0% |

② 契約金額

（千円）

| | Ｒ７年度 (2025) | Ｒ８年度 (2026) | Ｒ９年度 (2027) | Ｒ１０年度 (2028) |
|---|---|---|---|---|
| 受託事業 | 541,000 | 539,566 | 570,080 | 602,319 |
| 派遣事業 | 35,000 | 33,000 | 33,000 | 33,000 |
| 計 | 576,000 | 572,566 | 603,080 | 635,319 |

（別表）

# 年間行事予定

| | 行事名等 | 入会説明会 |
|---|---|---|
| R8年4月 | | 2日、20日 |
| 5月 | リーダー研修（コミュニティプラザ）<br>定時総会（29日、市民文化ホール） | 20日 |
| 6月 | ウォーキング大会（6日、万博公園） | 4日、23日 |
| 7月 | | 15日 |
| 8月 | | 19日 |
| 9月 | | 16日 |
| 10月 | 大シ協北部ブロックシルバー人材センターフェスティバル（17日、明和池公園） | 21日 |
| 11月 | リーダー研修（コミュニティプラザ）<br>街の美化活動（14日、摂津市役所他） | 18日 |
| 12月 | | 16日 |
| R9年1月 | 文化祭&カラオケ会（23日、コミュニティプラザ） | 20日 |
| 2月 | 会員の就業（契約）等にかかる審査会 | 17日 |
| 3月 | 会員研修旅行＜会員厚生会主催＞ | 17日 |
| 他 | 安全パトロール　夏季以外にも実施<br>ブロック別総会…担当理事と地区長等が相談して日時を決定 | |
| R9年5月 | 定時総会（28日、市民文化ホール） | |

【注意事項】

・（　）内は開催日及び場所。日付の記載がないものは未定。
ただし、主催者都合により日程等が変更になることがあるので、後日発行する事務局だよりや公式ＬＩＮＥ等にて詳細をお知らせする。

# 報告第２号　2026(令和8)年度収支予算について

令 和 8 年 度 収 支 予 算

令和8年４月１日から令和9年３月３１日まで

（単位：円）

| 科目 | 予算額 | 前年度予算額 | 差異 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| Ⅰ　一般正味財産増減の部 | | | | |
| １．経常増減の部 | | | | |
| （1）経常収益 | | | | |
| 受託事業収益 | **179,333,000** | **539,000,000** | **△359,667,000** | |
| 受取配分金 | 156,600,000 | 475,000,000 | △318,400,000 | 包括契約移行による減 |
| 受取材料費等 | 3,631,000 | 17,000,000 | △13,369,000 | 包括契約移行による科目変更 |
| 受取事務費 | 19,102,000 | 47,000,000 | △27,898,000 | 〃 |
| 包括的契約に係る収益 | **58,395,283** | **0** | **58,395,283** | |
| 受取センター業務受託料 | 58,395,283 | 0 | 58,395,283 | 包括契約移行による新設科目 |
| 独自・企画提案事業収益 | **2,150** | **2,150** | **0** | |
| 受取配分金 | 1,000 | 1,000 | 0 | |
| 受取材料費等 | 1,000 | 1,000 | 0 | |
| 受取事務費 | 150 | 150 | 0 | |
| 労働者派遣事業等受託収益 | **3,300,000** | **3,500,000** | **△200,000** | |
| 労働者派遣事業等受託収益 | 3,300,000 | 3,500,000 | △200,000 | 7年度実績見込額から算出 |
| 事業運営協力金収益 | **3,500,000** | **3,560,000** | **△60,000** | |
| 事業運営協力金収益 | 3,500,000 | 3,560,000 | △60,000 | 事業運営協力金 |
| 受取会費 | **1,501,500** | **1,501,500** | **0** | |
| 正会員受取会費 | 1,500,000 | 1,500,000 | 0 | 正会員1,０００名分 |
| 特別会員受取会費 | 1,500 | 1,500 | 0 | 特別会員1名分 |
| 受取補助金等 | **34,969,000** | **33,403,000** | **1,566,000** | |
| 受取連合交付金 | 15,851,000 | 16,003,000 | △152,000 | 国補助金 |
| 受取市補助金 | 19,118,000 | 17,400,000 | 1,718,000 | 摂津市補助金 |
| 雑収益 | **219,000** | **40,000** | **179,000** | |
| 受取利息 | 214,000 | 35,000 | 179,000 | 預金利息 |
| 雑収益 | 5,000 | 5,000 | 0 | 刈払機刃売却等 |
| 経常収益計 | **281,219,933** | **581,006,650** | **△299,786,717** | |
| （2）経常費用 | | | | |
| 事業費 | **278,627,624** | **586,906,677** | **△308,279,053** | |
| 支払配分金 | 156,600,000 | 475,000,000 | △318,400,000 | 包括契約移行による減など |
| 支払材料費等 | 3,631,000 | 17,000,000 | △13,369,000 | 包括契約移行による減など |
| センター業務経費（包括的契約） | 21,924,000 | 0 | 21,924,000 | 包括契約移行分 |
| 独自・企画提案事業支払配分金 | 1,000 | 1,000 | 0 | |
| 独自・企画提案事業支払材料費等 | 1,000 | 1,000 | 0 | |
| 給料手当 | 50,553,374 | 46,537,405 | 4,015,969 | 職員10名　公益事業分 |
| 法定福利費 | 8,448,051 | 7,416,086 | 1,031,965 | 社会保険料他 |
| 退職給付費用 | 4,276,219 | 4,421,875 | △145,656 | 退職金共済掛金、積立分 |
| 福利厚生費 | 509,600 | 327,600 | 182,000 | 制服、健康診断費用等 |
| 旅費交通費 | 778,000 | 1,200,000 | △422,000 | 出張旅費 |
| 通信運搬費 | 1,542,915 | 1,482,899 | 60,016 | 電話代、配布料等 |
| 減価償却費 | 1,747,833 | 1,793,225 | △45,392 | リース資産他減価償却 |

（単位：円）

| 科目 | 予算額 | 前年度予算額 | 差異 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 消耗品費 | 1,003,500 | 881,100 | 122,400 | ガソリン代、事務用品等 |
| 修繕費 | 4,200,000 | 4,200,000 | 0 | ワークプラザ修繕他 |
| 印刷製本費 | 1,104,000 | 626,500 | 477,500 | 宣伝入り封筒他 |
| 光熱水料費 | 704,340 | 704,340 | 0 | 電気、ガス、水道料等 |
| 賃借料 | 4,503,514 | 4,143,181 | 360,333 | OA機器、車両リース料他 |
| 保険料 | 3,411,000 | 2,660,000 | 751,000 | 団体傷害保険料他 |
| 諸謝金 | 930,000 | 830,000 | 100,000 | 研修講師謝礼等 |
| 租税公課 | 9,790,800 | 15,660,000 | △5,869,200 | 消費税、印紙税 |
| 委託費 | 1,595,922 | 1,151,332 | 444,590 | 公認会計士事務所他 |
| 教材費 | 170,000 | 170,000 | 0 | 講習テキスト代 |
| 支払手数料 | 865,400 | 363,800 | 501,600 | 振込手数料他 |
| 支払利息 | 28,156 | 72,334 | △44,178 | リース会計支払利息 |
| 雑費 | 308,000 | 263,000 | 45,000 | 諸雑費 |
| 管理費 | **9,630,306** | **8,879,488** | **750,818** | |
| 給料手当 | 3,716,827 | 3,462,645 | 254,182 | 職員等7名　法人管理分 |
| 法定福利費 | 640,502 | 564,229 | 76,273 | 社会保険料他 |
| 退職給付費用 | 398,889 | 416,499 | △17,610 | 退職金共済掛金、積立分 |
| 福利厚生費 | 50,400 | 32,400 | 18,000 | 健康診断費用等 |
| 会議費 | 913,500 | 694,300 | 219,200 | 総会、理事会費用他 |
| 役員等旅費交通費 | 1,449,000 | 1,381,000 | 68,000 | 役員費用弁償 |
| 通信運搬費 | 318,785 | 260,001 | 58,784 | 電話代、配布料等 |
| 減価償却費 | 160,835 | 160,835 | 0 | リース資産減価償却 |
| 印刷製本費 | 350,000 | 350,000 | 0 | 総会議案書印刷費 |
| 光熱水料費 | 69,660 | 69,660 | 0 | 電気、ガス、水道料等 |
| 賃借料 | 337,846 | 263,898 | 73,948 | OA機器、車両リース料他 |
| 諸謝金 | 100,000 | 100,000 | 0 | 役員新任研修 |
| 支払負担金 | 835,000 | 835,000 | 0 | 上部団体年会費他 |
| 委託費 | 118,278 | 113,868 | 4,410 | 公認会計士事務所他 |
| 支払手数料 | 2,000 | 2,000 | 0 | 負担金等振込手数料 |
| 支払利息 | 2,784 | 7,153 | △4,369 | リース会計支払利息 |
| 雑費 | 166,000 | 166,000 | 0 | 諸雑費 |
| 経常費用計 | **288,257,930** | **595,786,165** | **△307,528,235** | |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | **△7,037,997** | **△14,779,515** | **7,741,518** | |
| 当期経常増減額 | **△7,037,997** | **△14,779,515** | **7,741,518** | |

（単位：円）

| 科目 | 予算額 | 前年度予算額 | 差異 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ２．経常外増減の部 | | | | |
| （1）経常外収益 | | | | |
| （2）経常外費用 | | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | **△7,037,997** | **△14,779,515** | **7,741,518** | |
| 一般正味財産期首残高 | **147,148,960** | **89,099,101** | **58,049,859** | |
| 一般正味財産期末残高 | **140,110,963** | **74,319,586** | **65,791,377** | |
| Ⅱ 指定正味財産増減の部 | **0** | **0** | **0** | |
| Ⅲ 正味財産期末残高 | **140,110,963** | **74,319,586** | **65,791,377** | |

収支予算書に対する注記

１．投資活動及び財務活動に関する見込

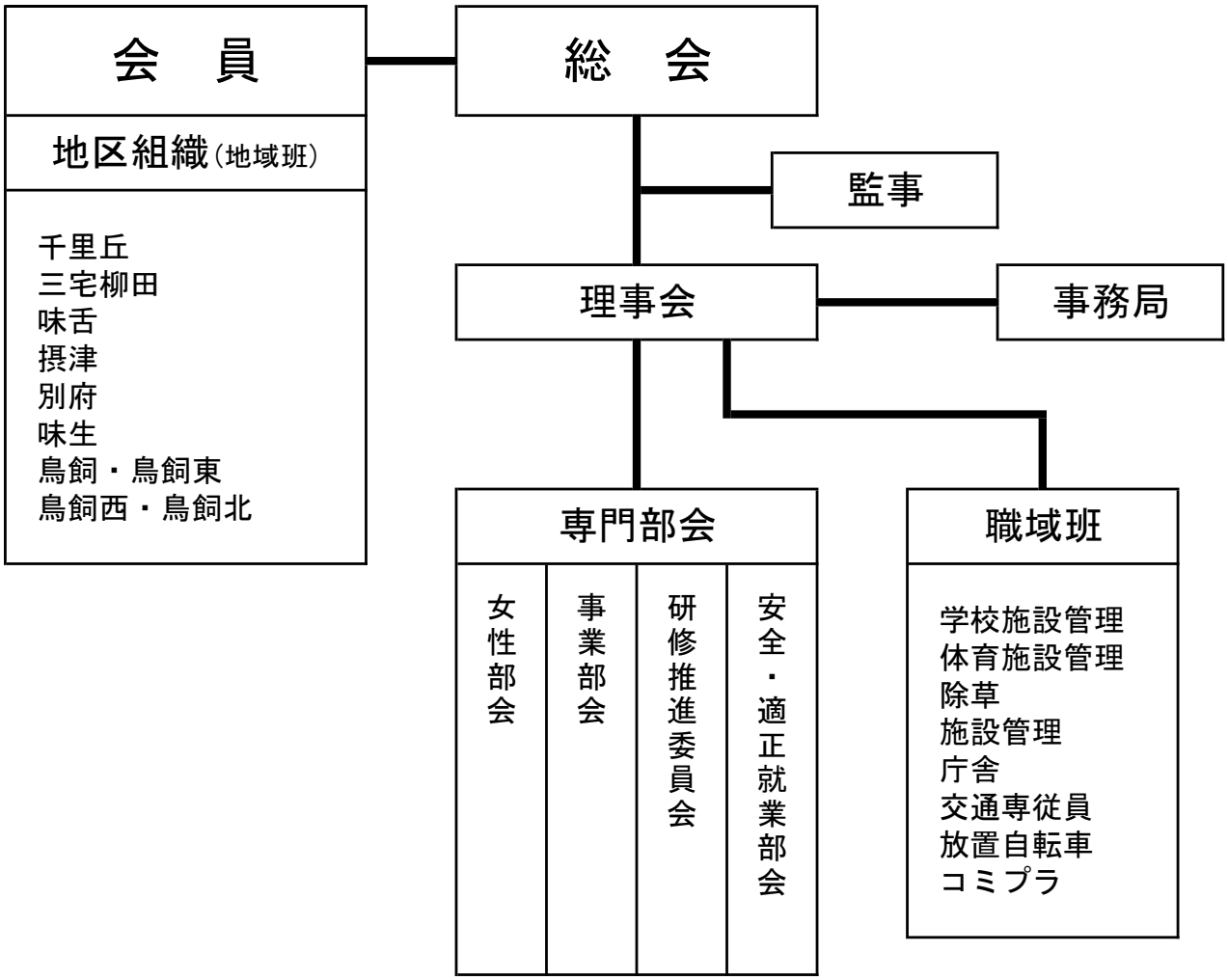
| 科目 | 予算額 | 前年度予算額 | 差異 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 【投資活動収支の部】 | | | | |
| 〈投資活動収入〉 | | | | |
| 〈投資活動支出〉 | | | | |
| 固定資産取得支出 | **0** | **1,000,000** | **△1,000,000** | |
| 什器備品購入支出 | 0 | 1,000,000 | △1,000,000 | |
| 特定資産取得支出 | **3,572,588** | **7,580,094** | **△4,007,506** | |
| 退職給付引当資産取得支出 | 2,572,588 | 2,580,094 | △7,506 | プロパー職員4名分 |
| ５０周年記念事業費積立預金支出 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | |
| インボイス対応資金積立資産取得支出 | 0 | 5,000,000 | △5,000,000 | インボイス対応資金積立 |
| 【財務活動収支の部】 | | | | |
| 〈財務活動収入〉 | | | | |
| 〈財務活動支出〉 | | | | |
| リース債務返済支出 | **1,829,233** | **1,781,941** | **47,292** | |
| リース債務返済支出 | 1,829,233 | 1,781,941 | 47,292 | パソコン一式リース料支払額 |

２．借入金限度額　１０，０００，０００円

３．受取配分金及び受取材料費等の増加に連動する支払（支払配分金及び支払材料費等）に限り予算を超えて執行することができる。

# 摂津市シルバー人材センター組織図

R8年4月1日現在




【専門部会の役割】

| 名称 | 主な役割 |
|---|---|
| 安全・適正就業部会 | 就業先の開拓、安全適正就業対策、技能講習会の企画立案等、会員の就業に関すること |
| 研修推進委員会 | 会員の資質向上のための研修を円滑かつ効果的に実施するための企画立案と研修実施に関すること |
| 事業部会 | センター事業の普及啓発、会員の健康増進に関すること<br>（会員厚生会の運営に関すること） |
| 女性部会 | 女性会員の入会促進と退会防止に向けたキャンペーン等の企画立案及び開催に関すること |

## フリーランス新法施行に伴う契約見直し

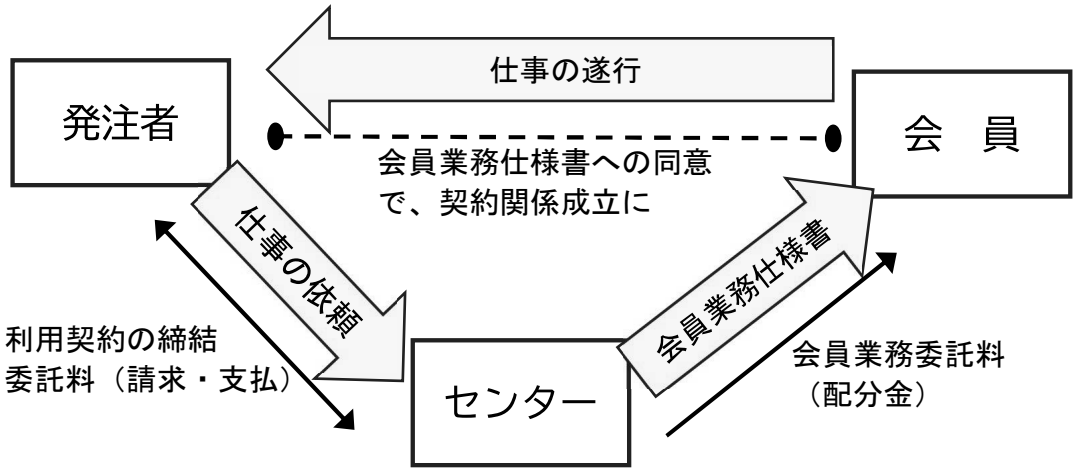
令和６年 11 月、（略称）フリーランス新法が施行に伴い、厚生労働省から新しい契約方法（包括的契約）が示されました。

従来の契約では、発注者はシルバー人材センターのセンターに対して業務一式を委託していましたが、新しい契約方法では、発注者と会員が業務委託関係となるように、センターを含めた三者間の契約となる仕組みです。

センターに対してマッチングや調整等の業務委託、会員に対して依頼する仕事の業務委託で契約します。

摂津市シルバー人材センターでは、順次見直しを進めています。

### ○三者間の包括的契約に移行

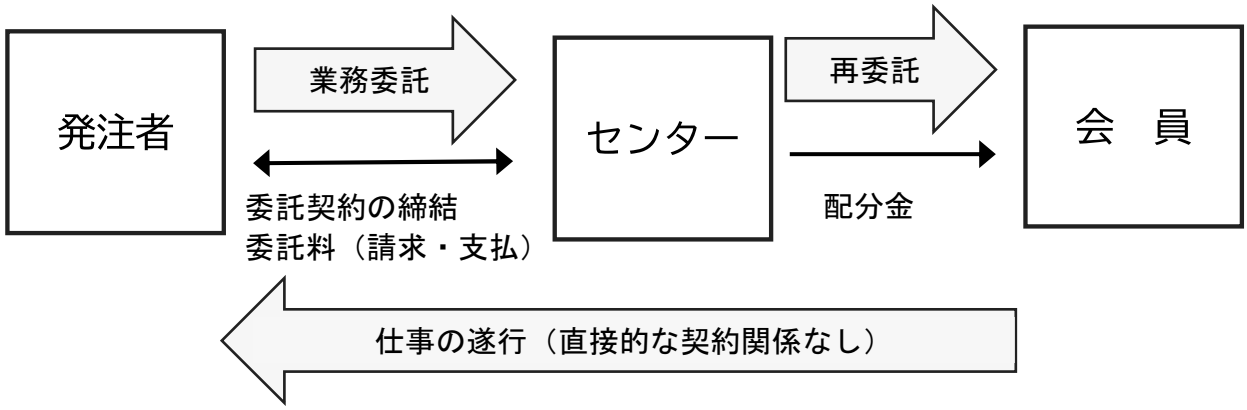



**今までどおり（変わらないこと）**

・センターが発注者から仕事の依頼を受け、会員に依頼します。

・配分金についても、発注者への請求はセンターが行い、会員にはセンターからお支払いします。

### ○従来の契約（方式）



# 交通事故ゼロを目指しましょう

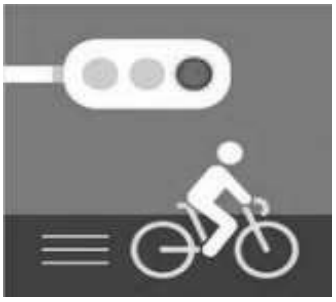
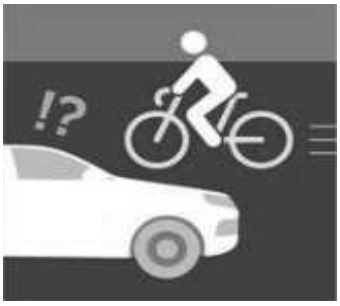
## ＜自転車利用時の注意事項＞

**交通ルールを守りましょう。**

**自転車用ヘルメットを着用しましょう。**

**自転車保険に加入しましょう。**

2026年4月から、自転車にも交通反則通告制度が適用されています。
信号無視や一時不停止、携帯電話使用（ながらスマホ）などの違反に対し、反則金（5,000円～1万2,000円程度）を納付する「青切符」制度が導入されました。重大な危険につながる行為が対象で、指導・警告に従わない場合などに交付されます。
主な違反行為と反則金は、次のとおりです。

|  |  | |
|---|---|---|
| 信号無視<br>6，000円 | 車道を逆走<br>6，000円 | 一時不停止<br>5，000円 |

反射材を活用しましょう。
タスキ、腕章等を着用しましょう。
自転車やヘルメットの前後、側面に反射シールを貼るのも有効です。

ライトは早めに点灯しましょう。

乗車前点検を行いましょう。
主な点検項目
・ブレーキ　・タイヤ
・ベル　・サドル
・ハンドル　・ライトなど

ヘルメットを着用し、あご紐をしっかり止めましょう。

明るい色の服装を着用して、なるべく肌の露出を減らしましょう。

靴は、かかとのあるものを着用しましょう。

# センターへの連絡方法について

センターの業務日・時間

月～金曜日　9時00分～17時15分

（祝日、12月29日から1月3日、毎月第4水曜日は休み）

☆電話でのご連絡は

○ 業務時間内は

・電話がつながりましたら、はじめに「会員番号、氏名」を伝えた後、ご用件をおっしゃってください。

☏ 06－6381－8181

○ 業務時間外・休日は

・緊急事態で至急連絡が必要となった場合は、センターへお電話してください。留守番電話につながりますので、メッセージを残してください。（留守番電話には、「会員番号、氏名、ご用件、連絡先」を必ず録音してください。）

・録音内容が確認でき次第、担当者から折り返し、ご連絡します。センターから連絡するまでに時間がかかる場合がありますので、ご了承ください。

・録音内容から緊急事態でないとセンターが判断した場合は、折り返しの連絡はいたしませんので、業務時間中にお掛け直しください。

☆公式LINEでのご連絡は

○ 公式LINEに登録済みの方は

センターへの連絡が、いつでも、簡単にできます。

公式LINEからのご連絡は、24時間受付けています。

必ず「会員番号、氏名」と、ご用件を漏れなくご記入ください。

○ 公式LINEの登録がまだの方は

公式LINEの登録方法は、入会時にお渡ししたチラシ、またはセンターホームページをご覧ください。

登録方法が分からない等のお問合せは、センターまでお願いします。

※公式LINEの活用

公式LINEの受信画面から『ボタンを表示』を押すと

| | | |
|---|---|---|
| 写真送信 | メッセージ送信 | 行事参加申込 |
| ホームページ | 事務局だより | 配分金明細 |

・センターへ写真を送るとき

・報告事項を伝達したいとき

・センターからお知らせがあった行事へ参加申込みするとき

などは、それぞれのボタンをクリックして、お手続きをしてください。

【ご注意】

公式LINEからご連絡いただいた場合、センターで確認するまでに時間を要することがあります。お急ぎの場合は、お電話でのご連絡をお願いします。

＜メモ＞